

2 総務費

4,720,643,095円

項目	ページ
総務管理費	
秘書広報費	170
企画政策費	174
行政管理費	179
公共施設マネジメント費	180
財政管理費	180
情報システム費	181
検査費	182
総務管理費	184
文書法制費	187
人事管理費	197
契約費	222
市民安全費	224
市民活動推進費	232
私立学校費	242
公共交通対策費	246
会計管理費	248

項目	ページ
徴税費	
市民税等賦課管理費	250
資産税賦課管理費	250
収納管理費	250
戸籍住民基本台帳費	
基本台帳費	252
選挙費	
選挙費	269
統計調査費	
統計調査費	274
監査委員費	
監査委員費	275

総 務

総務費には、全般的な管理事務、企画・調整事務、財政・会計管理事務に要する経費や、共通経費で他の款に区分できない本庁舎・財産等の維持管理経費、戸籍、統計、徴税、選挙、職員の人事等に要する経費などが含まれている。

1 青梅市公式キャラクター

青梅市公式キャラクターの愛称を公募し、「ゆめうめちゃん」に決定した。

2 情報発信の充実

平成29年5月から、青梅市公式ツイッターの運用を開始した。また、ホームページの自動翻訳機能にドイツ語を追加した。

3 東青梅1丁目地内諸事業用地等利活用構想の策定

市役所仮設駐車場として使用している土地等の利活用について、新市民ホールの建設や民間の力の活用などを検討し、利活用構想を策定した。

4 第六次青梅市男女平等推進計画の策定

男女平等参画社会の実現に向け、社会環境の変化を踏まえて、第六次青梅市男女平等推進計画を策定した。

5 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組

ドイツ連邦共和国のホストタウンとして、田植えやサッカー等を通じ、ドイツ人との交流を図るとともに、ドイツの食と文化を紹介する青梅オクトーバーフェストを開催した。

また、カヌー競技の事前キャンプを誘致するため、市長がフランスで開催されたカヌー・スラローム世界選手権大会を訪問し、各国にトップセールスを展開した。

6 地方公会計制度の整備

平成29年度決算における財務書類作成のため、日々仕訳による複式簿記を導入するとともに、平成28年度末時点の固定資産台帳を整備した。

7 防犯カメラの設置

防犯カメラ設置にかかる補助制度の活用により、河辺駅南口周辺の自治会区域内3か所に防犯カメラが設置された。

8 集会施設用地借上料補助金の新設

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため補助金を新設した。

9 自治会連合会との情報交換会

青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定にもとづき、協働による取組を推進するため自治会連合会と情報交換会を実施した。

10 マイナンバー（社会保障・税番号）制度

情報連携の運用が開始された。また、マイナンバーカードを利用した証明書コンビニ交付等を実施し、カードの普及促進およびカード利用による利便性の向上を図った。

総務管理費

3,686,279,932円

○ 秘書広報費 (183,064,973円)

[秘書広報課]

1 秘書事務経費

表彰

(1) 叙位

区分	氏名	備考
正五位	故 田邊 榮吉	平成29年 4月 6日受章・元青梅市長

(2) 叙勲

区分	氏名	備考
旭日双光章	須崎 昭	平成29年 4月29日受章・元青梅市議会議員
旭日小綬章	大島 健一	平成29年11月 3日受章・元青梅市議会議員

(3) 表彰条例にもとづく表彰

条例第4条第1項第3号および第9条該当（行政委員会委員）

職名	氏名	表彰年月日
農業委員会委員	篠田 好則	平成29年 9月 1日
教育委員会委員	岡本 昌己	平成30年 2月20日
固定資産評価審査委員会委員	町田 長生	平成30年 2月20日

(4) 表彰審査委員会開催状況

委員会開催年月日	審査内容
平成29年 7月20日	行政委員会委員退任に伴う表彰 1件
平成29年12月26日	行政委員会委員退任に伴う表彰 2件

2 都市提携関係経費

姉妹都市交流関係事業

(1) 第17回青少年友好親善使節団の受入

ポッパルト市議会議員フィリップ・フォン・ローリングホーフエン氏を団長とする第17回ポッパルト市青少年友好親善使節団の一行10人が、10月6日から10月15日まで青梅市を訪問し、全員が市内の家庭に宿泊するとともに市民との交流を深めた。

滞在中は、浴衣の着付け、座禅体験、そば打ち等の日本文化体験のほか、都立青梅総合高等学校を訪問し、和太鼓部の活動等を通じて同世代交流を行った。また、青梅オクトーバーフェストのステージで歌やダンスを披露し、ホストタウンおよび姉妹都市交流のPRを行った。

青少年友好親善使節団員名簿

氏名	性別	年齢	ホームステイ先	備考
フィリップ・フォン・ローリングホーフエン	男	29歳	手塚津奈生 宅	団長・ボッパルト市議会議員
トビアス・フォークト	男	15歳	元永寛則 宅	団員・学生
ハンナー・ヘルマンポーツ	女	16歳	橋本宗則 宅	〃
イエンス・イエツケル	男	18歳	北章博 宅	〃
フィオナ・ミニング	女	15歳	高橋卓民 宅	〃
イーダ・ヘニツヒ	女	17歳	松下美穂 宅	〃
マーリット・マテルナ	女	16歳	堀江祐子 宅	〃
ルーカス・ヴァオティア	男	17歳	星野剛広 宅	〃
マーク・クペック	男	17歳	中野勝也 宅	〃
レオニー・ベアシュ	女	16歳	奈良野雄一 宅	〃

(2) 青梅マラソン大会受入れ支援

2月18日に開催された第52回青梅マラソン大会に、姉妹都市ボッパルト市からボッパルト市議会議員のフィリップ・フォン・ローリングホーフエン氏が参加し、マラソン大会を中心に市民交流を行った。受入れに当たっては、青梅・ボッパルト友好協会の協力のもと、大会参加の支援を行った。

3 平和関係経費

(1) 青梅・羽村ピースメッセンジャー

8月4日から8月6日まで、羽村市と共催で、青梅市の中学生13人と羽村市の中学生12人を広島に派遣した。広島では被爆体験者との対話や平和記念資料館等の見学を行い、平和記念式典に参列した。事前研修のほか、広島から戻ってからは事後研修、報告会および市民をまじえてのワークショップを開催した。

(2) 平和写真展

12月7日から12月12日まで、青梅市中央図書館において、「林典子写真展～ヤズデいの祈り～」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。開催中の入場者は756人。

(3) 平和講演会

12月9日に、市役所2階会議室において、「林典子平和講演会」を、世界連邦運動協会青梅支部と共催で実施した。入場者は96人。

(4) 原爆展

7月31日から8月16日まで、市役所1階ロビーにおいて、「ヒロシマ・ナガサキ原爆展」を開催した。(展示ポスターは、広島平和記念資料館から借用。)

(5) 平和アニメ・記録映像上映会

8月7日から8月8日まで、原爆に関するアニメ・記録映像の上映会を開催した。上映作品は「はだしのゲン」(作品は広島平和記念資料館から借用。)。開催中の入場者は105人。

(歳出 2 総務費)

(6) 東京空襲資料展

3月5日から3月14日まで、市役所1階ロビーにおいて、羽村市と共催で「東京の空襲資料展」を開催した。（写真パネルは東京都から、展示品は青梅市および羽村市の郷土博物館から借用。）

4 国際交流振興関係経費

国際交流基金援助状況

(単位：件、千円)

区 分	件数	援 助 団 体 (件 名)	援 助 額
語学研修事業	2	青梅・ボッパルト友好協会（ドイツ語講座）	50
		青梅市日本中国友好協会（中国語講座）	100
文化交流事業	1	国際交流の広場実行委員会 （第22回国際交流の広場）	100
海外派遣事業	1	青梅市壮年サッカークラブプリマベラ （ボッパルト遠征）	300
合 計	4		550

5 広報関係経費

(1) 広報おうめの発行

紙面構成 タブロイド判 カラー刷り

発行部数 4月15日号から6月1日号まで44,200部

6月15日号から11月15日号まで43,650部

12月1日号から43,100部

発行回数 24回（毎月1日・15日）

内訳：8ページ1回、10ページ8回、12ページ10回、14ページ5回

配布方法 朝日、毎日、読売、産経、東京、日本経済新聞の朝刊に折り込んで配布した。

また、新聞を取っていない世帯で配布を希望する世帯に対しては、委託による戸別配布を行った。

その他、市役所本庁舎ほか市民センターをはじめとする公共施設に配置するとともに、郵便局、駅、スーパーマーケット、コンビニエンスストアなどに補完場所を設置し、配布を行った。なお、駅については再補充を行った。

(2) 公共施設見学会の実施

市政に関する理解を深めてもらうことを目的として施設見学会を行った。

見学場所 青梅市中央図書館、青梅市郷土博物館

実施回数 2回（うち青梅市中央図書館は、小学生の親子を対象に開催）

参加人数 青梅市中央図書館4組8人、青梅市郷土博物館11人

(3) 声の広報の作成

市内在住の目の不自由な方を対象に、広報おうめの内容をデイジー（DAISY）方式で録音したCDを送付した。

委託業者 NPO 法人 青梅音訳の会

録音回数 24回

制作本数 延べ779本

1回平均利用者数 32人

(4) 報道機関との関係

記者クラブ加盟11社および地域報道機関4社に対し、定例記者会見4回を実施した。また、報道機関との関係を密にし、情報提供に努めた。

6 広聴関係経費

市政や市民の日常生活における要望や相談に応じ、関係機関との調整を図りながら問題の解決や助言に当たった。

(1) 要望書等の受理

ア 要望書の受理

受理件数 107件

担当別内訳（1件で複数の部署に重複する場合あり）

（単位：件）

担当部署	件数	担当部署	件数	担当部署	件数
企画部	14	子ども家庭部	8	議会事務局	0
総務部	9	まちづくり経済部	24	教育部	23
生活安全部	13	建設部	58	選挙管理委員会事務局	0
市民部	15	事業部	0	監査事務局	0
環境部	4	会計課	0	農業委員会事務局	0
健康福祉部	10	総合病院	1		

イ 市長への手紙の受理

受理件数 164件

（単位：件）

要望	88	意見	26	提案	5	苦情	23	お礼	8
質問	13	その他	1						

(2) 市民と市長との懇談会の開催

市民の意見を市政に反映させるため、第15回市民と市長との懇談会を開催し、地域の課題について懇談を行った。

開催日	会場	参加者数	開催日	会場	参加者数
10.25	青梅市役所	12人	11.2	小曾木市民センター	36人
10.26	梅郷市民センター	32人	11.6	新町市民センター	27人
10.31	長淵市民センター	32人	11.7	大門市民センター	41人
合計					180人

（歳出 2 総務費）

7 地域の魅力発信事業経費

(1) 青梅市親善大使

青梅市親善大使である篠原ともえ氏が、3月4日に吉野梅郷で開催された観梅市民まつりに出席した。

(2) 青梅市公式キャラクター

篠原ともえ氏のデザインによる青梅市公式キャラクターの愛称を公募し、応募総数379点の中から、市内在住の3人の方から応募のあった「ゆめうめちゃん」に決定した。

(3) 青梅市カレンダー

卓上型カレンダー（A5判）を8,000部作成し、本庁舎および各市民センターの窓口や、青梅産業観光まつり等で配布した。

カレンダーに使用した写真は、「青梅市の魅力が伝わる写真」として公募した。

○ 企画政策費（90,344,288円） [企画政策課]

1 企画関係経費

(1) 西多摩地域広域行政圏

西多摩地域の市町村が一体となって、次のとおり共通課題に取り組んだ。

ア 要望行動

青梅線、五日市線および八高線の改善等について、東日本旅客鉄道株式会社八王子支社に対して要望を行った。（8月22日）

イ 共同事業

西多摩地域広域行政圏体育大会や西多摩地域市町村立図書館広域利用事業、西多摩地域入込観光客数調査などを実施した。

ウ その他の取組

移住・定住促進事業等を実施した。

エ 会議の開催

(ア) 協議会等

協議会（市町村長会議）、審議会（市町村議員会議）、副市町村長会、幹事会（企画担当部課長会議）、事務局会議（企画担当係長会議）を開催した。

(イ) 事業担当部会

広域行政圏計画の推進のため、各部会、各分科会、体育大会委員会等を開催した。

(2) 職員提案制度

職員の創意工夫を奨励し、市民サービスの向上、職員の勤労意欲の高揚や業務改善を図るため、一般提案および課題提案を募集し、年3回に区分し審査を実施した。

提案件数 17件（一般提案14件、課題提案3件）

褒賞提案 7件（一般提案5件、課題提案2件）

(3) 子ども議会

議場を使用し、「いじめゼロ宣言・子ども議会」を開催した。

市政運営の方向を審議・決定する議場において「いじめゼロ宣言」を採決することで、議会制民主主義に対する理解を深めるとともに、いじめ根絶に向けた子どもたちの意識向上を図った。

開催日 7月26日

参加者数 市立小学校16校・市立中学校10校の児童・生徒52名

(4) 青梅市人口ビジョン 青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進

まち・ひと・しごと創生法にもとづき、第6次青梅市総合長期計画を基本として策定した青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略の推進に当たり、幅広く意見を取り入れることを目的として、産業界、金融機関等の代表者からなる「青梅市まち・ひと・しごと創生総合戦略推進懇談会」を開催した。

ア 懇談会開催状況

8月7日および2月7日の2回開催した。

イ 懇談会委員名簿

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
小澤 順一郎	産業界		◎ 森田 昇	金融機関	
赤尾 浪広	行政機関		徳武 秀明	労働団体	
○ 加藤 めぐみ	教育機関				

◎は会長、○は副会長

2 自治体間交流事業経費

青梅・南相馬スクラム支援子ども交流事業

スクラム支援交流団体である南相馬市の小学生を招待し、御岳山での市内小学生との交流を中心とした「夏休み青梅子ども体験塾」を2泊3日で実施した。

(1) 主な実施内容

1日目（8月15日）

歓迎会

2日目（8月16日）

市内小学生との交流プログラム（沢の生き物観察、森あそび体験、絵手紙づくり）

3日目（8月17日）

国会議事堂見学

（歳出 2 総務費）

(2) 参加児童数

(単位：人)

自治体	学 年	男	女	計	合計	備 考
南相馬市	5年生	0	6	6	19	南相馬市内5校からの参加
	6年生	5	8	13		
青梅市	5年生	9	4	13	18	青梅市内10校からの参加
	6年生	2	3	5		
合 計		16	21	37	37	

3 地域活性化関係経費

特製クリアファイル

Ome Blue（青梅ブルー）クリアファイル（A4判）を11,000部作成し、配布を開始した。

また、転入者へのおもてなしとして、市内温浴施設や公共施設の利用券等をクリアファイルに封入し贈呈した。

4 男女平等参画推進経費

(1) 男女平等セミナーの開催

第五次青梅市男女平等推進計画・青梅市プランの施策に沿い、男女平等参画の意識づくりやあらゆる分野への男女平等参画の推進等について、セミナー等を開催し、啓発を行った。

(単位：人)

期 日	内 容	会 場	延参加者	対 象	託児
6.20 ～6.29 (全4回)	女性の再就職支援パソコン講座（エクセル初級） （商工観光課共催）	青梅市役所	36	これから働こうとする女性	3
7.13	知って「デートDV」	都立多摩高等学校	216	都立多摩高等学校1学年生徒	—
11.7 ～11.16 (全4回)	働く女性のスキルアップパソコン講座（エクセル関数） （商工観光課共催）	青梅市役所	55	仕事でパソコンを使用している女性	0
1.26	男女平等参画啓発講座 ワーク・ライフ・バランス （青梅商工会議所共催）	青梅市役所 梅商工会議所	7	中小企業事業主 および市民	—
2.8～3.1 (全4回)	仕事も子育てもしたい！ ～女子力UP講座 （社会教育課共催）	福祉センター 集 会 室	17	市 民	3
2.22	男女平等参画啓発講座 ワーク・ライフ・バランス （職員課共催）	青梅市役所	20	青梅市職員	—
3.2	男女平等の視点 からの防災講座	青梅市役所	10	市 民	—
3.9	知って「デートDV」	市立第三中学校	171	市立第三中学校 第3学年生徒	—
3.9	知って「デートDV」	市立霞台 中 学 校	117	市立霞台中学校 第3学年生徒	—

期 日	内 容	会 場	延参加者	対 象	託児
3.12	知って「デートDV」	市立西中学校	102	市立西中学校第3学年生徒	—
3.19	男女平等参画啓発講座 プロ写真家が伝授！ スマホからの写真の楽しみ方	青梅市役所	19	市 民	0

(2) パネル展示による啓発

男女平等参画に関するパネルを市民のくらし展（11月4日・11月5日）、市役所・市民センター等において展示し、啓発を行った。

(3) 情報紙による啓発

男女平等情報紙を10月と3月に作成し、自治会加入全世帯へ配布するとともに、市内の公共施設等でも配布した。

(4) 青梅市男女平等推進計画

青梅市男女平等推進計画懇談会を開催し、第五次青梅市男女平等推進計画の進行政管理・評価を行うとともに、第六次青梅市男女平等推進計画を策定した。

ア 懇談会開催状況

7月3日、8月7日、11月10日および2月5日の4回開催した。

イ 懇談会委員名簿

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎加藤めぐみ	学識経験者		大西知恵子	公募委員	
○大野哲明	民間団体の代表者		原島一臣		
濱野和子					

◎は会長、○は副会長

(5) 地域女性活躍推進事業

ア 女性活躍推進セミナーの開催

企業現場における管理職候補者や将来のリーダーとなる女性社員を対象として、人材育成プログラムを展開するとともに、取組の成果を企業や市民に周知するための報告会を開催するなど、女性が活躍できる環境づくりに向けて啓発を行った。

期 日	内 容	会 場	延参加者	講 師
7.19～1.19	女性のための ビジネススクール ～ステップアップ編～	青梅市役所	68人	川口佐和子 大江 栄 五十嵐 暁美
2.7	成 果 報 告 会	青 梅 市 中央図書館	64人	たかみず保江 川口佐和子

イ 地域連携ネットワーク形成事業の開催

(ア) 女性活躍に関する状況調査

地域全体で女性活躍を推進するため、地域事業者の女性活躍にかかる現状把握を目的にアンケート調査を実施した。

期 日	対 象	アンケート配布数	アンケート回収数
6.12～8.7	青梅市を中心とした地域事業者	105 枚	90 枚

(イ) 地域連携会議

女性活躍に関するポイントを学ぶセミナーを開催し、今後の連携に向けた情報交換や意見交換を行った。

期 日	会 場	参 加 者	講 師
10.26	青梅市役所	11 団体 14 人	二本柳 聡美・川口 佐和子

5 オリンピック・パラリンピック気運醸成事業経費

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の成功に向け、ドイツのホストタウンとして、ドイツ人を招いての青梅の紹介、市民との交流機会の創出、ドイツへの理解促進を図ることを軸に、大会気運の醸成を図った。

青梅の紹介・市民交流については、ドイツ人を招き、関係機関・団体等との連携により市民とともに田植え体験、サッカー交流、田舎暮らし体験および体験型観光を実施した。また、海外への情報発信を目的として、外国メディア等を招き、青梅市の歴史や文化、産業、観光など幅広く紹介した。

姉妹都市であるポツパルト市の青少年友好親善使節団の訪問の機会に合わせ、10月8日から10月13日までの間をドイツウィークと称し、市役所においてドイツの街並みを紹介する写真展示や、中央図書館においてドイツ人作家に関する特別展示を実施した。市役所食堂や喫茶コーナーでは、ドイツにちなんだ料理を提供するなど、ドイツについての理解促進を図った。さらに、10月8日・9日の2日間、ドイツの食と文化を紹介する青梅オクトーバーフェストを開催し、2日間で約13,200人が来場した。

事前キャンプ誘致については、市長がフランス・ポー市で9月に開催されたカヌースラローム世界選手権大会を訪問し、各国チームに対し、キャンプ実施に向けてトップセールスを展開した。

行政管理関係経費

1 青梅市行財政改革推進委員会

(1) 青梅市行財政改革推進委員

ア 任期：平成27年7月1日～平成29年6月30日

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎榎本晶夫	知識経験者		浅見定由	各種団体代表	
○押切重洋	〃		菊池一夫	経営者代表	
嶋崎雄幸	〃		大住修司	労働組合代表	
水村美穂子	〃		永井寅一	公募委員	
長澤陽祐	各種団体代表		布谷和代	〃	

◎は委員長、○は職務代理者

イ 任期：平成29年7月1日～平成31年6月30日

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
川合純	知識経験者		土屋喜夫	各種団体代表	
山中眞一郎	〃		◎菊池一夫	経営者代表	
原島正之	〃		大住修司	労働組合代表	
○水村美穂子	〃		鳥居塚卓	公募委員	
加羽澤綾	各種団体代表		北島朋子	〃	

◎は委員長、○は職務代理者

(2) 青梅市行財政改革推進委員会開催状況

月 日	内 容
4.17	青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】(仮称)に向けた提言について(意見交換)
5.19	平成29年度青梅市当初予算の概要について
7.27	1 委員長の選任 2 委員長職務代理者の指名 3 今後の委員会の進め方について 4 今後のスケジュール 5 青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】(仮称)の策定に向けた提言について
11.16	1 平成28年度青梅市決算の概要について 2 青梅市行財政改革推進プラン取組状況の検証について(2事業) 3 青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】(素案)について
2.1	青梅市行財政改革推進プラン取組状況の検証について(3事業)

※ 平成29年5月19日に、青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】(仮称)の策定に向けた提言について、委員長から市長に対し報告した。

2 青梅市行財政改革推進本部

月 日	内 容
6. 27	1 青梅市行財政改革推進プラン（平成29年度改定版）について 2 青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】（仮称）の策定に向けた提言について
10. 10	1 青梅市行財政改革推進委員会において取り上げる「青梅市行財政改革推進プラン」検証項目について 2 今後のスケジュールについて
10. 31	青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】（素案）について
2. 6	1 青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】（案）について 2 青梅市行財政改革推進委員会から提出された「青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】（仮称）の策定に向けた提言」の反映状況について
3. 27	1 青梅市行財政改革推進委員会において取り上げた青梅市行財政改革推進プラン項目等に対する指示事項について 2 新たな行政評価の実施について

3 青梅市行財政改革推進プラン（平成30年度～平成34年度）の策定

青梅市行財政改革推進プラン（平成25年度～平成29年度）が、平成29年度をもって終期を迎えることから、今後、青梅市が取り組むべき行財政改革のガイドラインとして、新たに平成30年度から平成34年度までの5か年を計画期間とする「青梅市行財政改革推進プラン（平成30年度～平成34年度）」を策定した。

なお、策定に当たっては、青梅市行財政改革推進委員会から提出のあった「青梅市行財政改革推進プラン【平成30年度～平成34年度】（仮称）の策定に向けた提言」についても参考としながら、取組項目を設定した。

○ 公共施設等マネジメント費 （ 1 2 , 9 7 2 , 1 9 2 円） [公共施設再編担当]

公共施設マネジメント経費

公共施設等総合管理計画を推進する組織として青梅市公共施設等総合管理計画推進本部を設置した。

また、広報特集号を発行し、公共施設等総合管理計画について広く市民へ周知した。

○ 財 政 管 理 費 （ 1 0 4 , 7 4 7 , 7 4 4 円） [財政課]

1 財政管理経費

新公会計制度導入等支援委託

委 託 名 称	委 託 内 容	契約金額	受 注 者	契約期間
青梅市新地方公会計制度導入等支援業務委託	財務書類の活用に向けた検討の助言、固定資産台帳の整備支援等	827千円	㈱PBAソリューション	4.1～3.31

2 ふるさと納税経費

ふるさと納税業務委託

インターネットによるふるさと納税の受付および1万円以上寄付された個人の方に謝礼品を送付するため、ふるさと納税にかかる一部業務を委託した。

委託名称	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
ふるさと納税に係る業務委託（包括プラン）	ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した寄付の受付業務、謝礼品発送業務等	11,022千円	(株)トラストバンク	4.1~3.31

○ 情報システム費（498,686,238円） [情報システム課]

1 情報化推進経費

(1) 情報化の推進

庁内ネットワーク機器のうち、ファイルサーバ機器について、賃貸借期間満了に伴い更新した。

なお、返却した機器についてはデータの完全消去処理を確実に実施した。

(2) 情報セキュリティポリシーの運用

ア 情報セキュリティ研修の実施

情報セキュリティ対策の推進を図るため、情報セキュリティ研修を実施した。

また、地方公共団体情報システム機構主催のeラーニングによる情報セキュリティ研修を活用し、情報セキュリティ知識の向上に努めた。

イ 情報セキュリティ内部監査の実施

24部署を対象に情報セキュリティ監査委員会により情報セキュリティ内部監査を実施し、情報セキュリティポリシーの遵守状況を検証した。

ウ 情報安全管理

ネットワークやシステムの安全性を検証するため、擬似侵入攻撃等による情報セキュリティ検査を実施した。

2 システム管理経費

(1) 基幹系業務システムの運用

住民記録、税、国民健康保険等の基幹となる業務について、基幹系業務システムの効率的かつ安定的な運用を行った。

(2) 社会保障・税番号制度対応

社会保障・税番号制度の情報連携開始に向けた国等との総合運用テストおよび連携のためのデータのセットアップを行うとともに、次年度の情報連携項目の改版に向けた基幹系業務システムの改修を行った。

(歳出 2 総務費)

○ 検 査 費 (19,801,405円)

[検査担当]

検査事務経費

平成29年度検査担当が取り扱った工事および委託の検査実績は、全会計合わせて123件、21億4,185万8千円となり前年度に比較し件数で15件増、金額では6億9,580万7千円の増となった。

1 工事検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
土 木 工 事	30	805,232
建 築 工 事	17	517,337
設 備 工 事	12	142,901
電 気 工 事	8	76,998
塗 装 工 事	4	48,008
植 栽 工 事	1	11,863
合 計	72	1,602,339

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
下 水 道 工 事	11	169,063
建 築 工 事	0	0
設 備 工 事	8	69,455
電 気 工 事	0	0
塗 装 工 事	0	0
植 栽 工 事	0	0
合 計	19	238,518

2 委託検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	15	143,445
地 質 調 査 委 託	0	0
測 量 委 託	2	14,632
そ の 他 委 託	10	106,597
合 計	27	264,674

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	検 査 実 施 状 況	
	件 数	金 額
設 計 委 託	4	32,563
地 質 調 査 委 託	1	3,764
測 量 委 託	0	0
そ の 他 委 託	0	0
合 計	5	36,327

3 諸物品購入検査実施内訳

(1) 一般会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
議 会 費	5	423	商 工 費	16	7,397
総 務 費	129	38,586	土 木 費	14	5,323
民 生 費	23	4,392	消 防 費	13	19,018
衛 生 費	36	29,577	教 育 費	162	59,390
農 林 水 産 業 費	11	2,670	合 計	409	166,776

(2) 特別会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額	区 分	件 数	金 額
国 民 健 康 保 険	22	6,558	後 期 高 齢 者 医 療	5	849
下 水 道 事 業	3	1,261	介 護 保 険	15	2,721
			合 計	45	11,389

(3) 企業会計

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
モーターボート競走事業	13	174,138

(歳出 2 総務費)

1 市有財産管理経費

(1) 財産評価委員会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
岡田武雄	知識経験者		◎石川優子	知識経験者	
○町田長生	固定資産評価 審査委員会 の委員	5.31退任	大平官		
○松浦幸一		6.1就任	岡崎敬一		
松永重徳	知識経験者				

任期：平成29年7月1日～平成31年6月30日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 財産評価委員会開催状況

(単位：人)

開催月日	出席人員	協議・諮問事項
8.10	6	1 委員長の選出について 2 委員長職務代理指名について 3 青梅市情報公開条例の適用取扱いについて 4 市有地（大門一丁目地内以下4件）の処分に伴う評価について
9.28	6	1 周辺市街地整備用地取得に伴う評価について 2 市有地（住江町地内以下2件）の処分に伴う評価について
11.9	6	市有地（畑中三丁目地内以下1件）の処分に伴う評価について
1.25	6	1 諸用地（藤橋二丁目地内以下2件）の取得に伴う評価について 2 市有地（勝沼一丁目地内以下3件）の処分に伴う評価について

(3) 土地の貸借等

(単位：件)

公有財産の使用許可		使用貸借契約		賃貸借契約	
許可	1,098	貸付	70	貸付	64
		借受	70	借受	140

※ 公有財産の使用許可は平成29年度中の許可件数

※ 使用貸借・賃貸借契約は平成30年3月31日現在の契約件数

(4) 土地、建物の取得および処分

ア 取得した土地

(単位：㎡)

使用目的	地積	所在地	取得理由および取得日
常盤樹平東公園	261.56	今寺2丁目474番33ほか2筆	帰属 4.12
梅の里観光拠点用地	37.00	梅郷4丁目706番1	遺贈 5.18
周辺市街地整備用地	57.82	住江町42番29	買収 11.22
藤橋2丁目運動広場用地	538.00	藤橋2丁目586番3	交換 3.26
合計	894.38		

イ 処分した土地

(単位：m²)

旧使用目的	地積	所在地	処分先および処分した日
廃道敷	31 00	黒沢3丁目1469番7	民間 4. 7
廃道敷	9 11	日向和田2丁目364番7	民間 5.12
廃道敷	28 00	畑中3丁目890番5	民間 6.12
廃道敷	20 00	成木3丁目313番4	民間 6.19
廃道敷	18 15	日向和田2丁目364番9	民間 8.10
廃道敷	12 67	日向和田2丁目364番8ほか1筆	民間 8.22
廃道敷	14 00	畑中1丁目361番10	民間 10.12
廃道敷	10 00	富岡1丁目321番7	民間 12.21
廃道敷	4 81	沢井3丁目877番4	民間 1. 9
廃道敷	30 18	小曾木4丁目2712番3	民間 3.26
都市計画道路3・4・4号線代替地	2,299 11	天ヶ瀬町1203番2	民間 9. 8
旧大門第一住宅	915 00	大門1丁目362番2	民間 11.13
旧東青梅住宅	1,686 78	東青梅5丁目18番40	民間 11.13
旧シルバー人材センターほか	1,087 26	勝沼1丁目37番2ほか6筆	東京都 3.12
都市計画道路3・4・4号線代替地	177 80	天ヶ瀬町1148番27	民間 3.14
旧都市計画道路3・5・26築造用地	108 36	住江町57番9	民間 3.19
新町2丁目地内諸事業用地	270 14	新町2丁目35番8	民間 3.26
合計	6,722 37		

ウ 処分した建物

(単位：m²)

建物名	面積	所在地	主要構造	備考
青梅市民会館	3,307 40	上町374番1	鉄筋コンクリート	解体
シルバー人材センター	401 30	勝沼1丁目37番2	軽量鉄骨造・鉄骨造	解体
東青梅住宅	775 99	東青梅5丁目18番10	コンクリートブロック造	解体
霞台第2住宅	34 71	大門2丁目272番	木造	解体
畑中第2住宅	434 88	畑中2丁目256番8	コンクリートブロック造	解体
千ヶ瀬第2住宅	518 40	千ヶ瀬町1丁目25番1	コンクリートブロック造	解体
合計	5,472 68			

(歳出 2 総務費)

(5) 国土利用計画法による土地売買等届出

土地売買等届出受理件数

項目	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
届出 件数	期限内	1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (1)	1 (0)	1 (0)	8 (2)
	期限後	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	3 (2)
計		1 (1)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (2)	2 (1)	1 (0)	2 (0)	11 (4)

※ () 内は、市街化調整区域内の件数 (内数)

※ 届出対象面積は、市街化区域内が2,000平方メートル以上、市街化調整区域が5,000平方メートル以上

2 自動車等管理経費

庁用自動車等交通事故損害賠償金関係

(単位：円)

事故発生年月日	事故発生場所	損害賠償金	備考
H28.12.1	青梅市東青梅1丁目地内	15,140	
H29.3.1	青梅市新町1丁目地内	399,600	
H29.3.27	青梅市河辺町6丁目地内	924,599	
H29.4.28	青梅市河辺町6丁目地内	182,558	
合計		1,521,897	

3 庁舎等施設整備経費

(1) 施設修繕 1,148千円 (貸付駐車場駐車区画線引修繕以下5件)

(2) 委託業務 1,100千円 (旧青梅市シルバー人材センターアスベスト含有調査委託以下4件)

(3) 工事費

(単位：千円)

種別	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
市単	旧青梅市シルバー人材センター解体工事	事務所1棟、作業室1棟、付属外構工作物および隣接駐車場舗装等撤去	13,068	榎久下土建	9.22 ~10.31
	市有地舗装取壊しおよび整地工事	旧市道部分舗装撤去、整地	1,026	榎久下土建	1.30 ~3.26
合計			14,094		

1 情報公開・個人情報保護経費

青梅市情報公開条例、青梅市個人情報保護条例の規定にもとづき、情報公開・個人情報保護の両制度を公平、適正に運用することにより、市民との信頼関係を築き、公正で開かれた市政の実現を図るとともに、個人情報を総合的に保護するよう努めた。

(1) 情報公開

ア 公文書公開の実施状況

(単位：件)

区 分 (実施機関)	公開請求 書件数	公開請求 公文書 件名数	決 定 内 訳						公開の方法 (公開および 部分公開)			取 下 げ 件 数
			公開	部分公開	非公開	不存在	その他	計	閲覧	視聴	交付	
市 長	63	124	35	26	2	8		71	4		56	1
病院事業管理者	10	19	5	5	1	3		14	4		5	
教育委員会	17	32	15	2				17			17	
選挙管理委員会												
監査委員	2	9	2	1		2		5	1		1	
農業委員会												
固定資産評価審査委員会												
議 会												
合 計	92	184	57	34	3	13		107	9		79	1

※ 請求書1件に複数の公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と公開請求公文書件名数は一致しない。

※ 閲覧後に文書の写しを交付したものは、交付としている。

※ 昨年度に請求されたもので決定が本年度となったものが3件あり、本年度に請求されたもので決定が翌年度となったものが2件ある。

イ 部分公開決定および非公開決定における非公開情報内訳(条例第9条第1項各号)

非公開情報	件 数			非公開情報	件 数		
	部 分 公 開	非公開	計		部 分 公 開	非公開	計
1号 個人情報	14	—	14	3号ウ 合議制機関等情報	1	—	1
2号 法人等情報	13	—	13	3号エ 行政運営情報	7	1	8
3号ア 国等協力関係情報	—	—	—	4号 公共の安全情報	—	—	—
3号イ 意思形成過程情報	2	—	2	5号 法令秘情報	—	—	—

※ 公開請求公文書1件に複数の非公開情報が該当する場合があるため、非公開件数および部分公開件数と決定内訳の合計は一致しない。

ウ 請求者の内訳

(単位：人)

市 内 者	市 内 者	市 内 者	市 内 者	利 害 人	合 計
在 住 者	法 人 等	在 勤 者	在 学 者		
34	34	—	—	23	91

※ 請求書1件で複数の実施機関に公文書を請求している場合があるため、公開請求書件数と請求者の内訳は一致しない。

(歳出 2 総 務 費)

(2) 個人情報保護

ア 保有個人情報取扱事務の届出の状況

(単位：件)

実施機関	届出件数	本人以外収集	目的外利用等
市長	631 (151)	283	174
病院事業管理者	34 (6)	10	6
教育委員会	156 (20)	24	13
選挙管理委員会	8 (0)	5	5
監査委員	2 (0)	1	0
農業委員会	6 (0)	2	1
固定資産評価審査委員会	1 (0)	0	0
議会	6 (0)	1	1
合計	844 (177)	326	200

※ 届出件数の () 内は個人番号を収集する事務の件数

イ 保有個人情報等の開示等の状況

(単位：件)

区分	請求件数	決定内容				開示の方法			訂正等の内訳			取下げ
		承認	一部承認	不承認	計	閲覧	視聴	交付	訂正	削除	中止	
開示請求	15	5	7	—	12	3	—	9				—
訂正等	—	—	—	—	—				—	—	—	—

※ 保有特定個人情報の開示請求はなかった。

※ 本年度に請求されたもので、決定が翌年度になったものが3件ある。

(3) 審査請求の状況

実施機関	情報公開請求	保有個人情報開示請求
市長	3	1
病院事業管理者	3	0

(4) 青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会

ア 審議会委員

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
内山英紀	市民		◎石川芳彦	知識経験者	
大村広子			○小山正俊		
三ツ木靖雄			嘉陽緑		6.30退任
柳内敏久			松永初音		7.1就任
安孫子謙三	知識経験者				

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は副会長

イ 審議会開催状況

区 分	主 な 審 議 等 の 内 容
第 1 回 審 議 会 (6. 29)	保有個人情報取扱事務届出報告
第 2 回 審 議 会 (8. 21)	1 保有個人情報取扱事務届出報告 2 「青梅市情報公開・個人情報保護運営審議会の会議の公開に関する取扱要領(案)」を定めることについて
第 3 回 審 議 会 (11. 20)	1 被災者生活再建支援事務にかかる保有個人情報の本人以外収集、目的外利用および本人通知の省略ならびに保有個人情報のオンライン結合による外部提供について(諮問) 2 保有個人情報取扱事務届出報告
第 4 回 審 議 会 (1. 29)	1 保有個人情報取扱事務届出報告 2 青梅市立総合病院において発生した患者様の個人情報が記録されたUSBメモリの紛失事故について 3 情報公開条例等の改正について

(5) 青梅市情報公開・個人情報保護審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 伊 東 健 次		飛 弾 直 文	
○ 志 村 啓 文		橋 本 基 弘	

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 審査請求の審査状況

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 (答申日)
	諮問年月日		
青梅市長が平成28年10月7日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する非公開決定処分にかかる審査請求について	28. 12. 27	29. 4. 9	棄 却 (29. 6. 19)
	29. 1. 13		
青梅市病院事業管理者が平成28年10月7日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する非公開決定処分にかかる審査請求について	28. 12. 27	29. 4. 9	棄 却 (29. 6. 19)
	29. 1. 13		
青梅市病院事業管理者が平成28年11月21日付けで審査請求人にした公文書不存在通知および公文書公開請求に対する非公開決定処分にかかる審査請求について	29. 2. 22	29. 4. 9	棄 却 (29. 6. 19)
	29. 3. 1		
青梅市病院事業管理者が平成29年7月14日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29. 7. 28	29. 11. 12	棄 却 (30. 1. 22)
	29. 8. 7		
青梅市長が平成29年8月23日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29. 9. 15	30. 3. 29	審査継続
	29. 10. 4		

事 件 名	申立年月日	審査会開催日	審査結果等 (答申日)
	諮問年月日		
青梅市長が平成29年7月21日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29. 10. 5	30. 3. 29	審査継続
	29. 10. 19		
青梅市病院事業管理者が平成29年8月23日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29. 11. 22	—	審査継続
	29. 12. 19		
青梅市病院事業管理者が平成29年9月25日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書不存在通知処分にかかる審査請求について	29. 12. 25	—	審査継続
	30. 1. 11		
青梅市長が平成29年9月25日付けで審査請求人にした公文書公開請求に対する公文書公開決定処分にかかる審査請求について	29. 12. 25	—	審査継続
	30. 1. 24		
青梅市長が平成29年12月19日付けで審査請求人にした保有個人情報開示請求に対する一部承認決定処分にかかる審査請求について	30. 3. 20	—	審査継続
	—		

2 固定資産評価審査委員会経費

(1) 青梅市固定資産評価審査委員会委員

氏 名	任 期	備 考
◎ 松 浦 幸 一	27. 4. 1～30. 3. 31	第3期
○ 守 谷 憲 太 郎	28. 10. 13～31. 10. 12	第2期
武 藤 宏 治	27. 4. 1～30. 3. 31	第1期
品 川 真 理	27. 4. 1～30. 3. 31	第1期
濱 野 孝 之	28. 4. 1～31. 3. 31	第1期
町 田 長 生	26. 12. 24～29. 12. 23	第3期
安 藤 秀 明	29. 12. 24～32. 12. 23	第1期

◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 委員会の開催回数 2 回

(3) 合議体の開催回数 0 回

(4) 固定資産審査申出状況

(単位：件)

区 分	審査申出件数	取 下 げ	却 下	棄 却	容 認	審査継続
土 地	0	0	0	0	0	0
家 屋	0	0	0	0	0	0
償 却 資 産	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	0	0

3 文書管理経費

(1) 文書管理事務

青梅市文書管理規程に従い、文書管理システムにより文書事務を適正に行うとともに、文書の施行等に当たり、本市の公文規程に沿った文書審査を行った。

ファイリングシステムの運用状況、文書類の保管状況を確認するため、事務室内等にある文書類の現状調査を実施した。

各課から発送される郵便物を処理した。

(2) 浄書印刷業務委託

各課からの印刷依頼の委託処理を行った。

なお、委託実績は、次のとおりである。

委託料 (A) + (B)	内 訳	
	文書法制課負担額 (A)	他 課 負 担 額 (B)
18,651,093 円	13,039,494 円	5,611,599 円

(3) 市議会の招集

平成29年青梅市議会定例会（会期〔平成29年5月10日～平成30年4月30日〕356日間）

会 議	議 会 期 間	付 議 件 数 (市 長 提 案)
5 月 招 集 議 会	5.10 (1日間)	平成29年度青梅市一般会計補正予算(第1号)以下2件
6 月 定 例 議 会	6.12～ 6.26 (15日間)	平成29年度青梅市一般会計補正予算(第2号)以下40件
9 月 定 例 議 会	9. 1～ 9.29 (29日間)	平成28年度青梅市一般会計歳入歳出決算以下20件
12 月 定 例 議 会	12. 1～12.15 (15日間)	平成29年度青梅市一般会計補正予算(第5号)以下13件
平成30年1月 臨 時 議 会	1.22 (1日間)	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例以下6件
平成30年2月 定 例 議 会	2.20～ 3.23 (32日間)	平成30年度青梅市一般会計予算以下49件

(4) 市長の専決処分

地方自治法第180条関係

専決番号	件名	専決年月日	報告年月日
平成29年 専決第7号	和解および損害賠償額の決定について	29. 4. 25	29. 5. 1
平成29年 専決第8号	和解および損害賠償額の決定について	29. 5. 1	29. 5. 8
平成29年 専決第9号	和解および損害賠償額の決定について	29. 5. 26	29. 5. 30
平成29年 専決第10号	和解および損害賠償額の決定について	29. 9. 8	29. 9. 11
平成29年 専決第11号	平成29年度青梅市一般会計補正予算(第4号)	29. 10. 3	29. 11. 17
平成29年 専決第12号	和解および損害賠償額の決定について	29. 10. 6	29. 11. 17
平成29年 専決第13号	和解および損害賠償額の決定について	29. 10. 30	29. 11. 17
平成30年 専決第1号	和解および損害賠償額の決定について	30. 1. 29	30. 2. 13
平成30年 専決第2号	青梅市市税条例の一部を改正する条例	30. 3. 31	30. 4. 2
平成30年 専決第3号	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	30. 3. 31	30. 4. 2

4 法制事務経費

(1) 行政争訟

平成29年度中における行政不服審査法等にもとづく市長に対する審査請求は、次のとおりであった。

事 件 名	申立年月日	結 果 等
墓地の経営許可の申請に対する不許可処分に対する審査請求	29. 7. 6	29. 9. 4 取 下 げ

(2) 青梅市行政不服審査会

ア 審査会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
伊 東 健 次		飛 弾 直 文	
志 村 啓 文		橋 本 基 弘	

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日

イ 審査請求の審査状況

審査請求が取り下げられたため、審査会は開催されなかった。

(3) 顧問弁護士

法律問題等について適正な行政の執行を図るため、次の者を顧問弁護士に委嘱し、助言および指導を受けた。

ア 顧問弁護士氏名 橋 本 勇

イ 法律相談の依頼課および件数

文書法制課 1 件、法務担当12件（秘書広報課 1 件、企画政策課 1 件、職員課 2 件、契約課 1 件、下水管理課 1 件、生活福祉課 1 件、子ども家庭支援課 1 件、建設部管理課 1 件、事業部業務課 1 件、議会事務局 2 件）、契約課 2 件、環境政策課 3 件

合計 18 件

ウ 争訟関係

平成 29 年度中における訴訟事件は、次のとおりであった。

また、訴訟行為については顧問弁護士に委任した。

事 件 名	訴 え の 年 月 日	地 位	裁 判 所 名	結 果 等
平成28年（行ウ）第552号 固定資産評価審査決定取消請求事件	28. 11. 25	被 告	東京地方裁判所	審 理 継 続

(4) 条例の制定・改廃

ア 条例

条 例 番 号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
平成 29 年 17	青梅市議会の議決すべき事件等に関する条例の一部を改正する条例	29. 5. 18	公布の日
18	青梅市職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日
19	青梅市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日 30. 1. 1
20	青梅市市税条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日 31. 1. 1 31. 10. 1 都市緑地法等 の一部を改正 する法律（平 成 29 年法律第 26 号）の施行 の日
21	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日
22	青梅市公園条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日
23	青梅市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日
24	青梅市立総合病院使用条例の一部を改正する条例	29. 7. 5	公布の日から 起算して 1 年 を超えない範 囲内において 病院管理規程 で定める日
25	青梅市営住宅条例の一部を改正する条例	29. 10. 11	29. 11. 1

（歳出 2 総務費）

条例番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
平成 29 年 26	青梅市組織条例の一部を改正する条例	29.12.15	30. 4. 1
27	青梅市市税条例の一部を改正する条例	29.12.15	30. 4. 1
28	青梅市墓地等の経営の許可等に関する条例の一部を改正する条例	29.12.15	30. 1. 1
平成 30 年 1	青梅市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	30. 2. 1	公布の日 30. 4. 1
2	青梅市長等の給与に関する条例の一部を改正する条例	30. 2. 1	公布の日 30. 4. 1
3	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	30. 2. 1	公布の日 30. 4. 1
4	青梅市一般職の任期付職員の採用および給与の特例に関する条例の一部を改正する条例	30. 2. 1	公布の日 30. 4. 1
5	青梅市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例	30. 2. 1	30. 4. 1
6	青梅市長等の給与に関する条例の特例に関する条例	30. 2. 1	公布の日
7	青梅市議会議員の議員報酬および費用弁償等に関する条例の特例に関する条例	30. 2. 1	公布の日
8	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	30. 3. 1	30. 4. 1
9	青梅市融資資金利子補給条例の臨時特例に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	30. 3. 1	30. 4. 1
10	青梅市長等の給与に関する条例等の一部を改正する条例	30. 3. 1	30. 4. 1
11	青梅市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	30. 3. 1	30. 4. 1
12	青梅市議会委員会条例の一部を改正する条例	30. 3.20	30. 4. 1
13	青梅市職員定数条例の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1
14	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1
15	青梅市敬老金条例の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1
16	青梅市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1
17	青梅市介護保険条例の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1
18	青梅市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1
19	青梅市指定居宅介護支援等の事業の人員および運営に関する基準を定める条例	30. 3.30	30. 4. 1 30.10. 1
20	青梅市指定居宅介護支援事業者の指定に関する基準を定める条例	30. 3.30	30. 4. 1
21	青梅市融資資金利子補給条例の一部を改正する条例	30. 3.30	30. 4. 1

条例番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
平成 30 年 22	青梅市病院事業企業職員定数条例の一部を改正する条例	30. 3. 30	30. 4. 1
23	青梅市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備および運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	30. 3. 30	30. 4. 1
24	青梅市指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	30. 3. 30	30. 4. 1
25	青梅市市税条例の一部を改正する条例	30. 3. 31	30. 4. 1
26	青梅市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	30. 3. 31	30. 4. 1

イ 規則

規則番号	名 称	公 布 日 年 月 日	施 行 日 年 月 日
平成 29 年 22	青梅市学童保育所条例施行規則等の一部を改正する規則	29. 5. 2	公布の日
23	青梅市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律にもとづく個人番号の利用および特定個人情報提供に関する条例施行規則等の一部を改正する規則	29. 6. 27	29. 7. 1
24	青梅市職員退職手当支給条例施行規則の一部を改正する規則	29. 7. 5	公布の日
25	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	29. 7. 5	公布の日
26	青梅市民会館条例廃止に伴う関係規則の整備に関する規則	29. 7. 26	公布の日
27	青梅市総合体育館条例の一部を改正する条例の施行期日を定める規則	29. 8. 15	公布の日
28	青梅市総合体育館条例施行規則の一部を改正する規則	29. 8. 15	29. 10. 1
29	青梅市モーターボート競走実施規則等の一部を改正する規則	29. 9. 29	29. 10. 6
30	青梅市学童保育所条例施行規則の一部を改正する規則	29. 10. 3	公布の日 30. 4. 1
31	青梅市保育の実施に関する規則の一部を改正する規則	29. 10. 3	30. 1. 1
32	青梅市事務手数料条例等の一部を改正する条例の一部の施行期日を定める規則	29. 10. 18	公布の日
33	青梅市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例施行規則の一部を改正する規則	29. 10. 18	公布の日
34	青梅市一般職の職員の管理職手当に関する規則の一部を改正する規則	29. 10. 31	29. 11. 1
35	青梅市防犯カメラの管理および運用に関する規則の一部を改正する規則	29. 12. 15	29. 12. 25
36	青梅市墓地等の経営の許可等に関する条例施行規則の一部を改正する規則	29. 12. 15	30. 1. 1
平成 30 年 1	青梅市営住宅条例施行規則の一部を改正する規則	30. 1. 23	公布の日

(歳出 2 総務費)

規則番号	名 称	公 布 年 月 日	施 行 年 月 日
平成 30 年 2	青梅市一般職の職員の期末、勤勉手当に関する規則の一部を改正する規則	30. 2. 1	公布の日 30. 4. 1
3	青梅市事務分掌規則の一部を改正する規則	30. 3. 9	30. 4. 1
4	組織改正等に伴う関係規則の整備に関する規則	30. 3. 30	30. 4. 1
5	青梅市一般職の職員の初任給、昇格、昇給等の基準に関する規則の一部を改正する規則	30. 3. 30	30. 4. 1
6	青梅市介護保険規則の一部を改正する規則	30. 3. 30	公布の日 30. 4. 1
7	青梅市特定教育・保育施設および特定地域型保育事業利用者負担金に関する規則の一部を改正する規則	30. 3. 30	30. 4. 1
8	青梅市基準該当障害福祉サービス事業者の登録等に関する規則	30. 3. 30	30. 4. 1
9	青梅市指定居宅介護支援事業所の指定等に関する規則	30. 3. 30	30. 4. 1
10	青梅市廃棄物の処理および再利用の促進に関する条例施行規則の一部を改正する規則	30. 3. 30	30. 6. 1
11	青梅市消防団員等公務災害補償条例施行規則の一部を改正する規則	30. 3. 30	30. 4. 1
12	青梅市モーターボート競走実施規則等の一部を改正する規則	30. 3. 30	30. 4. 1 32. 4. 1

ウ 規程

訓令番号 告示番号	名 称	訓令・告示 年 月 日	施 行 年 月 日
平成 30 年 (甲) 1	青梅市事案決定規程の一部改正	30. 3. 9	30. 4. 1
(甲) 2	組織改正等に伴う関係規程の整備について	30. 3. 30	30. 4. 1
告示 34	青梅市地価公示図書閲覧規程の一部改正	30. 3. 30	30. 4. 1
(甲) 3	青梅市防災行政用無線局管理運用規程の一部改正	30. 3. 30	30. 4. 1

1 報酬等審議会経費

(1) 青梅市特別職報酬等審議会

ア 審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考
○ 野 崎 弘	商工会議所および商工関係団体を代表する者	
野 崎 啓 太 郎	農業団体を代表する者	
伊 藤 武 夫	自治会を代表する者	5.13 退任
浅 見 定 由	〃	〃
宮 口 泉	〃	5.14 就任
土 屋 喜 夫	〃	〃
鈴 木 一 弘	労働者の団体を代表する者	
徳 武 秀 明	〃	
田 中 俊	青年婦人団体およびその他の団体を代表する者	
野 村 頼 子	〃	
◎ 青 木 雅 孔	知識経験を有する者	
亀 岡 夕 ヶ	〃	

任期：平成28年10月13日～平成30年10月12日 ◎は会長、○は職務代理者

イ 審議会開催状況

(単位：人)

開催期日	出席者数	内 容
12.26	8	諮問事項 市長、副市長および教育長の退職手当の額について
1.15	8	

※ 平成30年2月9日に諮問事項について、会長から市長に対し答申した。

2 人事事務経費

平成29年の人事院勧告は、0.15パーセントのプラス勧告となったが、東京都人事委員会勧告においては0.02パーセントの低い較差から給料表の改定が見送られた。本市においても東京都に準じ給与改定を見送った。

また、研修においては、平成29年度研修実施計画を策定し、計画にもとづいた研修を実施した。

(1) 特別職の職員

職 名	氏 名	備 考	職 名	氏 名	備 考
市 長	浜 中 啓 一		監 査 委 員	総 務 費 参 照	
副 市 長	池 田 央		教 育 委 員	教 育 費 参 照	
教 育 長	岡 田 芳 典		選 挙 管 理 委 員	総 務 費 参 照	
病 院 事 業 管 理 者	原 義 人		農 業 委 員	農 林 業 費 参 照	
固 定 資 産 評 価 員	(副市長兼任)		固 定 資 産 評 価 審 査 委 員	総 務 費 参 照	
市 議 会 議 員	議 会 費 参 照				

(歳出 2 総 務 費)

(2) 職員数の状況

ア 課別職員数

(平成30年3月31日現在、単位：人)

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 事 務	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	38	8	30	35	2		1	32	6
秘書広報課	10	1	9	9			1	7	3
企画政策課	5	1	4	5				4	1
行政管理課	3	1	2	3				3	
公共施設再編担当	1	1		1				1	
財政課	8	1	7	7	1			7	1
情報システム課	8	1	7	8				7	1
検査担当	2	1	1	1	1			2	
総 務 部	107	9	98	106		1		83	24
総務課	13	1	12	13				12	1
文書法制課	8	1	7	8				7	1
法務担当	1	1		1				1	
職員課	18	1	17	17		1		13	5
契約課	8	1	7	8				6	2
市民税課	15	1	14	15				10	5
資産税課	22	1	21	22				17	5
収納課	21	1	20	21				16	5
生 活 安 全 部	24	4	20	24				19	5
防災課	8	1	7	8				8	
市民安全課	7	1	6	7				3	4
住宅課	8	1	7	8				7	1
市 民 部	84	5	79	84				51	33
市民活動推進課	37	1	36	37				26	11
市民課	17	1	16	17				8	9
梅郷出張所									
沢井出張所									
小曾木出張所									
成木出張所									
保険年金課	23	1	22	23				10	13
スポーツ推進課	6	1	5	6				6	
環 境 部	62	5	57	32	20		10	54	8
環境政策課	10	1	9	10				8	2
清掃リサイクル課	24	1	23	14			10	21	3
下水管理課	14	1	13	6	8			13	1
下水工務課	13	1	12	2	11			11	2
健 康 福 祉 部	100	6	94	82		18		55	45
福祉総務課	5	1	4	5				4	1
生活福祉課	28	1	27	28				20	8
高齢介護課	26	1	25	22		4		13	13
障がい者福祉課	17	1	16	13		4		9	8
健康課	23	1	22	13		10		8	15
臨時福祉給付金担当									

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 事 務	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
子 ども 家 庭 部	27	3	24	26		1		14	13
子 育 て 推 進 課	19	1	18	19				8	11
子 ども 家 庭 支 援 課	7	1	6	6		1		5	2
ま ち づ くり 経 済 部	57	8	49	35	17		5	53	4
都 市 計 画 課	10	1	9	2	8			9	1
ま ち づ くり 推 進 課	4	1	3	2	2			4	
公 園 緑 地 課	17	1	16	5	7		5	17	
商 工 観 光 課	9	1	8	9				8	1
農 林 課	9	1	8	9				8	1
農 政 担 当	2	1	1	2				2	
梅 の 里 再 生 担 当	5	1	4	5				4	1
建 設 部	63	5	58	8	45		10	58	5
管 理 課	30	1	29	6	15		9	27	3
土 木 課	14	1	13	1	13			14	
建 築 営 繕 課	14	1	13	1	12		1	12	2
計 画 保 全 課	4	1	3		4			4	
事 業 部	17	3	14	17				17	
管 理 課	9	1	8	9				9	
業 務 課	7	1	6	7				7	
会 計 管 理 者	9	1	8	9				5	4
会 計 課	8		8	8				4	4
市 長 部 局 計	588	57	531	458	84	20	26	441	147
総 合 病 院	733	108	625	47	1	669	16	241	492
管 理 課	18	1	17	16	1		1	14	4
経 営 企 画 課	7	1	6	7				5	2
医 事 課	10	1	9	10				5	5
医 療 職 等	697	104	593	13		669	15	216	481
議 会	10	2	8	9			1	8	2
教 育 部	119	8	111	57	5	3	54	84	35
教 育 総 務 課	10	1	9	10				6	4
小 学 校	15		15	3			12	12	3
中 学 校	14		14	4			10	10	4
教 育 指 導 担 当	3	1	2	3				2	1
施 設 課	6	1	5	2	4			6	
指 導 室	10	1	9	10				7	3
学 校 給 食 セ ン タ ー	40	1	39	5		3	32	27	13
社 会 教 育 課	12	1	11	11	1			7	5
文 化 課	8	1	7	8				6	2
美 術 担 当									
選 挙 管 理 委 員 会	4	1	3	4				2	2
監 査	3	1	2	3				2	1
農 業 委 員 会									
そ の 他 部 局 計	869	120	749	120	6	672	71	337	532
合 計	1,457	177	1,280	578	90	692	97	778	679

(歳出 2 総務費)

イ 再任用（短時間勤務者）職員数

（平成30年3月31日現在、単位：人）

区 分	職員数	職 層 別		職 務 別				男 女 別	
		参 事	主 事	一 般 事 務	一 般 技 術	医 療 技 術	一 般 技 能	男	女
企 画 部	1		1		1			1	
検 査 担 当	1		1		1			1	
総 務 部	2		2	2				2	
総 務 課	1		1	1				1	
文 書 法 制 課	1		1	1				1	
生 活 安 全 部	3		3	3				2	1
防 災 課	1		1	1				1	
市 民 安 全 課	2		2	2				1	1
市 民 部	13		13	13				12	1
市 民 活 動 推 進 課	12		12	12				11	1
市 民 課	1		1	1				1	
環 境 部	6		6	1	2		3	6	
清 掃 リ サ イ ク ル 課	5		5	1	1		3	5	
下 水 管 理 課	1		1		1			1	
健 康 福 祉 部	2		2	1		1			2
生 活 福 祉 課	1		1	1					1
障 が い 者 福 祉 課	1		1			1			1
建 設 部	2		2	1	1			2	
管 理 課	1		1	1				1	
土 木 課	1		1		1			1	
市 長 部 局 計	29		29	21	4	1	3	25	4
議 会	1		1	1					1
総 合 病 院	14		14		1	8	5	4	10
管 理 課	4		4		1		3	4	
医 療 職 等	10		10			8	2		10
教 育 部	12		12	7	1		4	5	7
小 学 校	5		5	4			1	1	4
中 学 校	1		1	1					1
施 設 課	1		1		1			1	
学 校 給 食 セ ン タ ー	4		4	1			3	2	2
文 化 課	1		1	1				1	
監 査	1		1	1					1
そ の 他 部 局 計	28		28	9	2	8	9	9	19
合 計	57		57	30	6	9	12	34	23

(3) 昇任、昇格者

ア 行政職

発令月日	職名	氏名	発令月日	職名	氏名				
4	1	部長職	木村文彦	4	1	係長職	田口真		
		〃	小山高義			〃	木崙徹		
		〃	福泉謙司			〃	大野修一		
		〃	新居一彦			〃	川島直之		
		〃	渡辺慶一郎			〃	小林茂子		
		課長職	松永和浩			〃	楢島恵子		
		〃	杉山智則			〃	飛沢和人		
		〃	大舘学			〃	中村智子		
		〃	金井勝彦			〃	加藤祥子		
		〃	野村正明			〃	久保田直樹		
		〃	羽村学			〃	川島岳		
		〃	北村和寛			〃	田中吉昭		
		〃	原智美			〃	木下裕雄		
		係長職	森清剛			4	16	〃	井上久仁保

イ 医療職

発令月日	職名	氏名	発令月日	職名	氏名		
4	1	部長職	小野裕一	4	1	主査職	佐藤大央
		師長職	黒沼由姫子			〃	野崎栄美
		医長職	後藤健太郎	7	1	〃	工藤節子
		〃	大野晴子	10	1	副部長職	田代浄
		〃	小山智光	2	1	主査職	山下弥生
		主査職	岡本匡弘				

(4) 採用者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	まちづくり経済部 農政担当		根岸太	主幹(都派遣職員)
		企画部 情報システム課	システム管理係	木村玄	一般事務
		総務部 文書法制課	情報公開文書係	宮森大泰	〃
		〃 職員課	人事給与係	伊藤なぎさ	〃
		〃 市民税課	市民税係	高橋武詩	〃
		〃 〃	〃	清野美和	〃
		〃 資産税課	家屋係	林文康	〃
		〃 収納課	滞納整理第一係	久保信暁	〃
		生活安全部 市民安全課	市民安全係	井上大輔	〃
		市民部 市民課	住民記録係	内田俊介	〃
		〃 保険年金課	給付係	多田廣貴	〃
		〃 〃	後期高齢者医療係	今泉翔太	〃
		環境部 清掃リサイクル課	ごみ減量推進係	正親拓真	〃
		〃 下水工務課	工務係	柳内元樹	土木技術
		健康福祉部 高齢介護課	介護保険料係	高橋賢大	一般事務
〃 障がい者福祉課	相談支援係	林一磨	〃		

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	健康福祉部 健康課	母子保健係	若松 千尋	保健師見習
		子ども家庭部 子育て推進課	助成係	高橋 圭太	一般事務
		まちづくり経済部 まちづくり推進課	まちづくり推進担当	池田 翔一	〃
		〃 商工観光課	観光係	渡辺 雅哉	〃
		〃 梅の里再生担当		福島 大樹	〃
		総合病院事務局 管理課	人事係	酒井 広希	〃
		教育部 教育総務課	学務係	高橋 瑞希	〃
		〃 指導室	指導係	高瀬 修	〃
		総合病院薬剤部		松本 雄介	部長
		総合病院診療局 外科		竹中 芳治	副部長
		〃 呼吸器内科		須原 宏造	医長
		〃 循環器内科		野本 英嗣	〃
		〃 内分泌糖尿病内科		松田 祐輔	〃
		〃 外科		田代 浄	〃
		〃 〃		工藤 昌良	〃
		〃 精神科		谷 顕	〃
		〃 耳鼻咽喉科・頭頸部外科		坂本 恵	〃
		〃 放射線科		矢内 秀一	〃
		総合病院看護局		小林 ゆかり	主任
		〃		高田 修嗣	〃
		総合病院診療局 呼吸器内科		鎌倉 栄作	医師
		〃 〃		伊藤 達哉	〃
		〃 循環器内科		土谷 健	〃
		〃 消化器内科		渡辺 研太郎	〃
		〃 〃		金子 由佳	〃
		〃 血液内科		本村 鷹多朗	〃
		〃 神経内科		新谷 晶子	〃
		〃 リウマチ膠原病科		庭野 智子	〃
		〃 外科		藤井 学人	〃
		〃 〃		渡部 靖郎	〃
		〃 整形外科		天野 祐輔	〃
		〃 〃		山田 英莉久	〃
		〃 精神科		大矢 雅樹	〃
		〃 小児科		小川 晃太郎	〃
		〃 皮膚科		中井 悠斗	〃
		〃 放射線科		小澤 茜	〃
		〃 リハビリテーション科		山本 武史	理学療法士
		〃 〃		高瀬 将祥	言語聴覚士
		〃 〃		村上 綾	理学療法士見習
		〃 〃		村井 彩織	作業療法士見習
〃 放射線科		斎藤 美樹	診療放射線技師見習		
〃 臨床検査科		萱沼 佑哉	臨床検査技師見習		
〃 〃		篠田 実花	〃		
〃 〃		町田 憲昭	〃		

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	総合病院診療局 栄 養 科		井 埜 詠 津 美	栄 養 士 見 習
		〃 〃		川 又 彩 加	〃
		総合病院看護局		杉 田 博 史	看 護 師
		〃		芳 野 麻 侑	〃
		〃		浜 野 晋 一	〃
		〃		張 令 昌	〃
		〃		カワハラ 真由奈	〃
		〃		新 井 裕 士	〃
		〃		関 根 庸 考	〃
		〃		山 内 喬 志	〃
		〃		古 内 愛 実	〃
		〃		佐々木 真弓	助 産 師 見 習
		〃		宮 原 優 衣	〃
		〃		岡 部 和 葉	看 護 師 見 習
		〃		小 川 紗 絵	〃
		〃		加 賀 谷 真 織	〃
		〃		杉 野 智 江	〃
		〃		斉 藤 汐 里	〃
		〃		栗 原 木 綿 姫	〃
		〃		浦 澤 梨 紗	〃
		〃		七 尾 理 芳	〃
		〃		増 田 亜 沙 美	〃
		〃		合 原 綾 乃	〃
		〃		比 留 間 智 恵	〃
		〃		高 井 沙 羅	〃
		〃		新 藤 実 穂	〃
		〃		諸 橋 直 弥	〃
		〃		高 取 歩 美	〃
		〃		遠 藤 奈 海	〃
		〃		清 水 美 佳	〃
		〃		押 見 彩 佳	〃
		〃		吉 沼 美 和	〃
		〃		田 中 瑞 紀	〃
〃		小 池 正 人	〃		
〃		木 本 菜 月	〃		
〃		青 柳 美 里	〃		
〃		岡 部 奈 津 季	〃		
〃		井 上 裕 美 子	〃		
〃		鹿 内 明 日 香	〃		
〃		三 好 亮 太	〃		
〃		石 田 佐 織	〃		
〃		井 出 宗 晶	〃		
〃		瀬 沼 恭 佳	〃		
		総合病院事務局 医 事 課	医 事 係	上 原 美 鈴	医 療 事 務 見 習

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	1	総合病院地域医療連携室		小池 康之	医療事務
		〃		山中 大輔	〃
		〃		河内 直哉	〃
5	1	総合病院看護局		高田 雄一	看護師
5	15	総合病院診療局 心臓血管外科		酒井 健司	医 長
6	1	総合病院看護局		小林 智也	看護師
7	1	〃		上岡 円	主 任
		総合病院診療局 産婦人科		郡 詩織	医 師
9	1	総合病院看護局		武子 舞子	看護師
		〃		大里 貴子	〃
		総合病院事務局 医 事 課	医 事 係	高橋 千織	一般事務
10	1	総合病院診療局 外 科		一瀬 友希	医 師
		〃 脳神経外科		藤井 照子	〃
11	1	総合病院看護局		大谷 亜由奈	看護師
12	1	総合病院診療局 産婦人科		寺本 有里	医 師
		総合病院看護局		荻野 進	看護師
		〃		遠藤 渉	〃
1	1	〃		小川 晃司	〃
		〃		岡澤 明美	〃
2	1	〃		田中 裕之	〃
		〃		今野 望	〃

(5) 退職者

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
4	30	総合病院診療局 化学療法外科		杉崎 勝好	部 長 職
		総合病院看護局		入澤 理恵	主 事 職
		〃		青木 靖子	〃
		〃		井森 理	〃
5	31	総合病院診療局 心臓血管外科		桜井 翔吾	医 長 職
		〃 小 児 科		安藤 和秀	〃
		総合病院看護局		遠藤 奈海	主 事 職
6	30	総合病院診療局 放射線科		中港 秀一郎	医 長 職
		総合病院看護局		大谷 三和子	主 査 職
		〃		本堂 賢司	主 任 職
		総合病院救命救急センター 救 急 科		田中 里実	主 事 職
		総合病院看護局		依田 麻奈美	〃
		〃		江澤 彩	〃
7	17	〃		高田 修嗣	主 任 職
7	31	総合病院診療局 産婦人科		光井 潤一郎	主 事 職
		総合病院看護局		加賀谷 真織	〃
		〃		川村 美紀	〃
8	31	〃		眞下 由莉	〃
		〃		三好 亮太	〃
9	30	総合病院診療局 脳神経外科		平 直記	〃

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
9	30	総合病院看護局		小島 勢津子	主事職
		〃		中田 早苗	〃
		〃		岡部 奈津季	〃
		総合病院事務局 医事課	医事係	西川 里美	〃
10	10	総合病院看護局		武子 舞子	〃
10	25	〃		横澤 鮎美	主任職
10	31	総務部職員課		富田 透	係長職
		建設部管理課	庶務係	田中 正史	〃
11	30	総合病院診療局 臨床検査科		柏原 功	主事職
12	31	総合病院看護局		野島 実穂	主任職
		〃		福田 敦子	〃
		〃		久保 裕香里	主事職
		〃		早矢仕 まどか	〃
		〃		古内 愛実	〃
1	31	〃		山田 吾知子	主査職
		〃		本間 純子	主任職
		〃		古賀 賀奈子	〃
		〃		田村 有希	主事職
		〃		高井 沙羅	〃
2	28	〃		張 令昌	〃
3	31	企画部		島崎 昌之	部長職(定年)
		市民部		榎戸 謙二	〃
		会計管理者		柳内 賢治	〃
		議会事務局		高橋 秀夫	〃
		健康福祉部 福祉総務課		星野 和弘	課長職(定年)
		環境部 清掃リサイクル課	収集指導係	岩田 久且	副主査職(定年)
		まちづくり経済部 公園緑地課	公園管理係	柴田 信利	〃
		教育部 学校給食センター	藤橋調理場業務係	井田 勝美	〃
		〃	〃	秋本 孝志	〃
		〃 若草小学校		上原 修通	〃
		〃 新町中学校		川 鍋 功	〃
		〃 泉中学校		古井 建司	〃
		総務部 収納課	収納管理係	横山 登志子	主任職(定年)
		市民部 市民活動推進課	新町市民センター	渡辺 雅子	〃
		建設部 土木課	土木担当	南澤 進一	〃
		〃 建築営繕課	建築営繕担当	川村 正朋	〃
		総合病院事務局 管理課	施設管理係	豊泉 博之	〃
		総合病院診療局 内分泌糖尿病内科		関口 芳弘	部長職(定年)
		〃 臨床工学科		葛西 浩美	科長職(定年)
		〃 栄養科		寺本 礼子	〃
		総合病院看護局		村木 厚子	師長職(定年)
		総合病院診療局 臨床検査科		飯島 二三枝	主査職(定年)
		〃 栄養科		初瀬 美枝子	副主査(定年)
総合病院看護局		金子 薫	主任職(定年)		

(歳出 2 総務費)

月	日	部 課 名	係 名	氏 名	備 考
3	31	総合病院看護局		畑 つや子	主任職(定年)
		〃		吉野 典子	〃
		健康福祉部 障がい者福祉課		金井 勝彦	課長職
		生活安全部 防災課	危機管理係	高山 朋宏	係長職(都派遣職員)
		〃	〃	宮内 総介	主事職
		健康福祉部 高齢介護課	包括支援係	相庭 知美	〃
		〃 障がい者福祉課	相談支援係	阪本 真由美	〃
		総合病院診療局 外科		山本 訓史	副部長職
		〃 消化器内科		柴田 勇	医長職
		〃 内分泌糖尿病内科		高橋 麻依子	〃
		〃 外科		河野 義春	〃
		〃 眼科		安達 香	〃
		〃 麻酔科		小山 智光	〃
		総合病院救命救急センター 救急科		大野 孝則	〃
		総合病院診療局 臨床検査科		関口 美樹子	主任職
		総合病院薬剤部		初谷 さや香	〃
		総合病院看護局		原 聡子	〃
		〃		小峯 直子	〃
		〃		永山 美紀	〃
		〃		宮崎 美佳	〃
		〃		狭川 幸恵	〃
		総合病院診療局 呼吸器内科		狭川 玲	主事職
		〃 消化器内科		田村 皓子	〃
		〃		武市 瑛子	〃
		〃 血液内科		鈴木 さやか	〃
		〃		園川 佐絵子	〃
		〃 腎臓内科		河本 亮介	〃
		〃		原 悠	〃
		〃 神経内科		新谷 晶子	〃
		〃 外科		飯高 さゆり	〃
		〃 整形外科		天野 祐輔	〃
		〃		山田 英莉久	〃
		〃 精神科		大矢 雅樹	〃
		〃 小児科		近井 隼人	〃
		〃		小川 晃太郎	〃
		〃 皮膚科		小森 万由子	〃
		〃 耳鼻咽喉科・頭頸部外科		小山 雄太郎	〃
		総合病院救命救急センター 救急科		堀内 弘司	〃
		〃		田口 雄一郎	〃
		総合病院看護局		乙訓 絵美梨	〃
		〃		戸田 憲助	〃
		〃		合原 綾乃	〃
		〃		伊藤 亜香莉	〃
		〃		釈種 英逸	〃

(6) 派遣

派遣先	氏名	派遣期間	備考
東京都後期高齢者医療広域連合	楢島 章夫	28.4.1～30.3.31	
東京都十一市競輪事業組合	西村 晃	28.4.1～31.3.31	
東京都市町村職員研修所	小笠原 悠人	29.4.1～32.3.31	
地方公務員災害補償基金東京都支部	朝永 勇樹	29.4.1～31.3.31	
国土交通省	清水 紘平	28.4.1～30.3.31	
厚生労働省	岡田 拓海	〃	
東京都	鈴木 遼太	29.4.1～31.3.31	
〃	川村 靖	〃	
〃	佐藤 高士	〃	
東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会	山田 浩之	29.4.1～31.3.31	
〃	星野 聡史	28.4.1～30.3.31	
福島県南相馬市 (東日本大震災に係る被災地派遣)	阿部 裕	29.4.1～30.3.31	
〃	古屋 正治	27.4.1～30.3.31	

(7) 平均経験年数等

(平成29年4月1日現在)

区分	人員	経験年数	年齢	備考
一般行政職	568人	21年2月	43歳1月	経験年数には、前歴を含む。
一般技能職	81人	37年11月	54歳11月	
全職員	1,491人		41歳2月	

(8) 職員採用試験

区分	実施月日		応募者	合格者	備考
	第1次	第2次			
一般事務	9.17	10.22、11.1、 11.6、11.7	154人	7人	
一般事務 (障害者)	〃	〃	3人	1人	
保健師	〃	〃	9人	2人	
保健師	1.28	2.13	2人	2人	

(9) 昇任選考

区分	実施月日		受験者	合格者	備考
	教養・論文 試	面接試験			
課長職	—	11.16	6人	2人	
係長職	10.24	11.6	17人	10人	
主査職	〃	〃	4人	1人	
副主査職	〃	〃	4人	0人	
主任職	〃	11.6、11.9	37人	12人	

(歳出 2 総務費)

(10) 給与費に関する調

ア 特別職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与			
		報 酬	給 料	期 末 手 当	
本 年 度	長 等	3		32,340	14,230
	議 員	24	154,144		67,822
	そ の 他 の 特 別 職	1,562	224,143		
	計	1,589	378,287	32,340	82,052
前 年 度	長 等	3		32,340	14,230
	議 員	24	154,140		67,822
	そ の 他 の 特 別 職	1,543	214,626		
	計	1,570	368,766	32,340	82,052
比 較	長 等	0		0	0
	議 員	0	4		0
	そ の 他 の 特 別 職	19	9,517		
	計	19	9,521	0	0

イ 一般職の支給内訳

区 分	職 員 数	給 与				費	
		報 酬	給 料	職 員 手 当	計		
本 年 度	643 (42)		2,628,839	2,400,207	5,029,046		
前 年 度	644 (51)		2,675,089	2,718,524	5,393,613		
比 較	△1 (△9)		△46,250	△318,317	△364,567		
職 員 手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 任 手 当	特 殊 勤 務 手 当
	本 年 度	58,424	413,216	12,952	28,089	528	1,534
	前 年 度	61,312	420,670	12,715	28,727	1,320	1,401
	比 較	△2,888	△7,454	237	△638	△792	133

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

ウ 職員1人当たり給与等の状況

区 分	一 般 行 政 職	一 般 技 能 職
30年 1月 1日現在	平 均 給 料 月 額	325,812
	平 均 給 与 月 額	417,040
	平 均 年 齢	43歳 3月
29年 1月 1日現在	平 均 給 料 月 額	330,457
	平 均 給 与 月 額	430,630
	平 均 年 齢	43歳 2月

(単位：人、千円)

費		共 済 費	合 計	備 考
その他の手当	計			
10,032	56,602	6,993	63,595	
	221,966	60,910	282,876	
	224,143	16,436	240,579	
10,032	502,711	84,339	587,050	
0	46,570	6,720	53,290	
	221,962	62,894	284,856	
	214,626	16,393	231,019	
0	483,158	86,007	569,165	
10,032	10,032	273	10,305	
	4	△1,984	△1,980	
	9,517	43	9,560	
10,032	19,553	△1,668	17,885	

(単位：人、千円)

共 済 費		合 計		備 考			
922,241		5,951,287					
889,365		6,282,978					
32,876		△331,691					
時間外勤務 手当等	夜間勤務 手当	宿日直手当	管理職手当	管理職員特別 勤務手当	期末手当	勤勉手当	退職手当
189,985	1,302	293	62,875	455	664,441	506,522	459,591
247,146	1,464	285	63,537	108	677,945	491,933	709,961
△57,161	△162	8	△662	347	△13,504	14,589	△250,370

(単位：円)

医療技術職	看護・保健職	備 考
336,575	292,138	
411,288	371,321	
53歳 5月	38歳 9月	
335,600	286,308	
408,806	351,656	
52歳 5月	37歳 2月	

(歳出 2 総務費)

エ 初任給の状況

区 分	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
	30年 1月 1日現在	高 校 卒	144,600	中 学 卒
大 学 卒		182,700	高 校 卒	142,000
29年 1月 1日現在	高 校 卒	144,600	中 学 卒	—
	大 学 卒	181,200	高 校 卒	142,000

オ 級別職員数の状況

区 分	級	一 般 行 政 職		一 般 技 能 職	
		職 員 数	構 成 比	職 員 数	構 成 比
30年 1月 1日現在	5 級	12 (0)	2.2 (0.0)		
	4 級	46 (0)	8.5 (0.0)	3 (0)	3.7 (0.0)
	3 級	135 (5)	25.0 (14.3)	45 (0)	55.6 (0.0)
	2 級	214 (30)	39.6 (85.7)	32 (7)	39.5 (100.0)
	1 級	133 (0)	24.7 (0.0)	1 (0)	1.2 (0.0)
	計	540 (35)	100.0 (100.0)	81 (7)	100.0 (100.0)
29年 1月 1日現在	5 級	12 (0)	2.2 (0.0)		
	4 級	47 (0)	8.7 (0.0)	3 (0)	3.7 (0.0)
	3 級	137 (8)	25.3 (20.5)	47 (0)	58.0 (0.0)
	2 級	213 (31)	39.3 (79.5)	30 (11)	37.1 (100.0)
	1 級	133 (0)	24.5 (0.0)	1 (0)	1.2 (0.0)
	計	542 (39)	100.0 (100.0)	81 (11)	100.0 (100.0)

※ () 内は、短時間勤務職員であり、外書きである。

(単位：円)

医療技術職		看護・保健職	
短大卒	160,700	短大卒	—
大学卒	184,500	大学卒	189,900
短大卒	160,700	短大卒	—
大学卒	184,500	大学卒	189,900

(単位：人、%)

医療技術職		看護・保健職	
職員数	構成比	職員数	構成比
1 (0)	25.0 (0.0)	1 (0)	7.6 (0.0)
3 (0)	75.0 (0.0)	6 (1)	46.2 (100.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	6 (0)	46.2 (0.0)
4 (0)	100.0 (0.0)	13 (1)	100.0 (100.0)
1 (0)	25.0 (0.0)		
3 (0)	75.0 (0.0)	7 (1)	58.3 (100.0)
0 (0)	0.0 (0.0)	5 (0)	41.7 (0.0)
4 (0)	100.0 (0.0)	12 (1)	100.0 (100.0)

(歳出 2 総務費)

(11) 東京都市公平委員会

平成28年度から東京都市公平委員会に加入し、業務の状況は次のとおりである。

ア 勤務条件に関する措置の要求の状況

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					全 部 容 認	一 部 容 認	全部否 認	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

イ 不利益処分に関する状況

(ア) 不服申立て

年度当初 係属件数	新規申立 件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係属件数
					処 分 承 認	処 分 修 正	処 分 取 消	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(イ) 再審請求

年 度 当 初 係 属 件 数	新規申 立件数	却下	取下げ	打切り	判 定				年 度 末 係 属 件 数
					判 定 確 認	判 定 修 正	新た な判 定	計	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

ウ 人事管理に関する苦情処理の状況

相 談 件 数	処 理 件 数	内 訳					年 度 末 未処理件数
		制 度 説 明 お よ び 助 言	当 局 へ の 単 なる 伝 達	当 局 を 指 導	打 切 り	そ の 他	
0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 東京都市町村職員共済組合

ア 組合員数等の異動状況

(平成30年3月31日現在、単位：人)

区 分	男	女	計
前 年 度 末	774	678	1,452
加 入	66	59	125
脱 退	48	57	105
本 年 度 末	792	680	1,472

※ 被扶養者は、前年度末1,189人に対して、本年度末は21人増加し1,210人となった。

イ 負担金・掛金の納付状況

共済組合の各種給付を受けるために市が支出した負担金と本人が支払った掛金は、次のとおりである。

(単位：‰、千円)

区	分	負担金	掛金	合計
短期（給与）	負担率	40.16	39.9	—
	金額	320,591	318,467	639,058
介護（給与）	負担率	5.7	5.7	—
	金額	28,632	28,632	57,264
厚生年金（給与）	負担率	125.86 (127.63)	88.16 (89.93)	—
	金額	956,060	667,033	1,623,093
退職等年金（給与）	負担率	7.5	7.5	—
	金額	56,089	56,089	112,178
経過的長期（給与）	負担率	0.1122	—	—
	金額	860	—	860
保健（給与）	負担率	2.4	2.4	—
	金額	19,155	19,155	38,310
短期 （期末手当等）	負担率	40.16	39.9	—
	金額	100,401	99,746	200,147
介護 （期末手当等）	負担率	5.7	5.7	—
	金額	9,365	9,364	18,729
厚生年金 （期末手当等）	負担率	125.86 (127.63)	88.16 (89.93)	—
	金額	314,500	220,635	535,135
退職等年金 （期末手当等）	負担率	7.5	7.5	—
	金額	18,570	18,569	37,139
経過的長期 （期末手当等）	負担率	0.1122	—	—
	金額	279	—	279
保健 （期末手当等）	負担率	2.4	2.4	—
	金額	6,000	5,999	11,999
追加費用		187,572	—	187,572
特定健康診査		422	—	422
事務費		16,149	—	16,149
支払金額		2,034,645	1,443,689	3,478,334

※ () は、平成29年9月以降の負担率

ウ 給付状況

(ア) 短期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
法 定 給 付	535	78,419
附 加 給 付	297	8,218

※ 法定給付については、本人療養費、家族療養費は除く。

(イ) 長期給付

(単位：件、千円)

区 分	件 数	金 額
老 齢 厚 生 年 金	99	80,254
職 域 退 職 共 済 年 金	96	15,800
障 害 厚 生 年 金	2	2,057
遺 族 厚 生 年 金	6	5,289
遺族共済年金(厚年計算)	4	4,678
公務外職域遺族共済年金	10	1,145
退 職 共 済 年 金	2	221

※ 平成29年度中に支給開始となったもの

※ 退職共済年金については、被用者年金一元化移行以前に受給権が発生したもの

エ 保健・保養のための施設等

(ア) 人間ドック・脳ドックの利用状況について

(単位：人)

区 分	男	女	計	利 用 医 療 機 関
人 間 ド ッ ク	176	113	289	新町クリニック健康管理センター44人 立川中央病院附属健康クリニック33人 河北総合病院健診センター49人 その他199人
脳 ド ッ ク	22	14	36	
計	198	127	325	

※ 被扶養者は除く。

(イ) 東京都市町村職員共済組合直営保養施設の利用について

静岡県熱海市「シーサイドいずたが」に延べ196人の利用があった。

(13)職員安全衛生

職員の健康管理のため、健康診断等を実施するとともに、メンタルヘルス対策の強化、充実を図るため、職員ストレス診断を実施した。また、心の健康づくりに向けたセルフケア、ラインケアとしてリラクゼーション研修会およびメンタルヘルス研修会を、ハラスメント対策としてハラスメント苦情処理委員会委員等を対象に相談対応手順等についての研修会を開催し、安全衛生教育を行った。

さらに、職員の安全管理のため各事業場において安全衛生管理計画を策定し、職場内の安全管理の充実を図った。

ア 職員安全衛生委員会

回	月 日	主 内 容
第 1 回	5. 16	平成29年度公務災害等の状況について、平成29年度ノー残業ウィークの実施について、平成29年度職場巡視の実施について等
第 2 回	6. 22	職場巡視（本庁舎 3 階北側、3 階南側、6 階南側の職場を確認）
第 3 回	10. 18	職場巡視の実施結果について、ノー残業ウィークの実施結果について、公務災害等の発生状況および各種健康相談の実施状況（平成29年度上半期）について、平成30年度職員安全衛生にかかる要望事項について等
第 4 回	2. 28	平成 30 年度組織改正に伴う事業場安全衛生委員会の再編について
第 5 回	3. 29	平成29年度事業場安全衛生管理計画実施状況報告について、平成30年度職員安全衛生にかかる要望事項結果報告について、平成29年度職員定期健康診断等の実施結果について、平成30年度職員安全衛生事業推進基本方針等について等

イ 事業場安全衛生委員会

事業場名	回数	主 内 容
市 民 部	10	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（さすまた講習会）の開催等
環 境 部	11	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、作業現場視察について、DVD教材（管理監督者によるメンタルヘルス職場のキーパーソンとして何をすべきか？）による研修の実施等
まちづくり 経 済 部 建 設 部	10	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、独自事業（チェーンソー講習会）の開催等
事 業 部	3	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、独自事業（自衛消防訓練による「初期消火訓練」および「避難誘導訓練」）の実施
教育委員会	12	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、職場巡視について、職員安全衛生にかかる事業場要望事項について、職場から労働災害を一掃する職場集会について、作業中の転落防止についての研修会の実施、DVD教材（こころのサインに気づいたら）による研修の実施、公務災害の発生状況について等
総 務 部 等	7	職員安全衛生委員会報告について、事業場安全衛生管理計画について、独自事業（さすまた講習会、防犯研修）の開催等

ウ 職員健康診断等（病院職員を除く。）

(ア) 健康診断等

(単位：人、%)

健 (検) 診 名	対 象 者	受 診 者	受 診 率
雇 入 時 の 健 康 診 断	12	12	100.0
定 期 健 康 診 断	787	690	87.7
大 腸 が ん 検 診	787	269	34.2
P S A 検 査 (5 0 歳 以 上 の 男 性)	-	266	-
深 夜 業 務 従 事 者 健 康 診 断	10	10	100.0
胃 集 団 検 診	787	112	14.2
職 員 ス ト レ ス 診 断	850	825	97.1

※ 職員ストレス診断は、全職員を対象に実施した（病院医療職、臨時職員等を除く）。

(歳出 2 総務費)

(イ) 検査等

(単位：人)

検査名	受診者	検査名	受診者
蜂毒抗体検査	10	B型肝炎抗体検査	40
破傷風予防接種	41	B型肝炎予防接種	58

※ 破傷風予防接種およびB型肝炎予防接種は、延べ数

エ 安全衛生研修会等

(単位：回、人)

研修名	対象者	回数	人数
新任職員のための安全衛生研修会	29.4.1採用職員	1	23
普通救命講習会	全職員	3	65
メンタルヘルス研修会	部課長職および係長職	2	156
栄養研修会	全職員	1	39
リラクゼーション研修会	39歳以下で主任職以下の職員	2	67
腰痛・肩こり等予防ストレッチ	腰部等に著しい負担のかかる作業に従事する職員	2	55
V D T セミナー	V D T 作業に従事する職員・再任用・嘱託・臨時職員	8	405

オ 公務災害等

(単位：件)

所属	件数	災害発生状況
市民活動推進課	1	窓口対応中に、物を投げられ、左側胸部を打撲した。
市民課	1	バイクで帰宅中に、道路で転倒し、右鎖骨を骨折した。
清掃リサイクル課	1	除草作業中に、蜂に左足の甲と右肩を刺された。
都市計画課	1	互助会のスポーツ大会において、左足のアキレス腱を断裂した。
学校給食センター	4	出勤時に、敷地内で転倒し、顔面および右膝等を打撲した。
		食材の搬入中に、冷凍庫内で転倒し、頭部を打撲した。
		戸締り等の点検作業中に、配電盤ケースの角で頭部を裂傷した。
		作業場から出て靴を履きかえた際、バランスを崩して転倒し、左肋骨を骨折した。
障がい者福祉課	1	訪問調査中、使用済インスリン注射針を左足で踏んでしまった。
合計	9	

(14)職員互助会

職員の福祉増進に関する事業を実施することを目的に、市長以下全職員で構成されている職員互助会に対し、支出した市の交付金は13,200,555円で、会員の会費と合わせ職員の福利厚生のために執行した。

(単位：千円)

区 分	支 出 済 額	備 考
カフエテリアプラン費	12,480	自己啓発用図書購入補助等
職員親睦事業費	1,149	職場対抗スポーツ大会開催経費
合同文化祭費	114	合同文化祭開催経費
広 報 費	7	広報誌印刷費
各 部 育 成 費	1,118	互助会クラブ育成費
職員親睦レクリエーション助成金	5,980	職員相互の親睦に対する助成金
合 計	20,848	

3 職員研修経費

(1) 東京都市町村職員研修所

ア 一般研修 (全受講者数227人)

区 分	対 象	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	
部 長	部 長 職	人 5	日 0.5	
課 長	新任 (公務員倫理・ハラスメントの防止等)	課長職1年未満の職員	11	1
	新任 (管理者の役割)	〃	14	2
	管理職リスクマネジメント	課長職1年以上の職員	9	2
係 長	新任 (公務員倫理・メンタルヘルス)	係長職1年未満の職員	12	1
	新任 (仕事と人のマネジメント)	〃	12	2
	政策形成	係長職1年以上の職員	15	3
現 任	問題解決	在職5年程度の職員	29	2
	中堅職員の役割	在職7年程度の職員	32	2
	政策プレゼンテーション	在職11年程度の職員	23	3
	ベテラン職員の役割	在職15年以上の職員	15	0.5
新 任	I 期	28.10.1以降採用職員	25	4
	II 期	〃	25	2

(歳出 2 総務費)

イ 実務研修等（全受講者数207人）

区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数	区 分	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
研 修 担 当 者 研 修	1人	1日	労 働 安 全 衛 生 科	1人	2日
講 師 養 成 研 修 (基 礎 科)	2	2	財 政 科	2	2
講 師 養 成 研 修 (仕事と人のマネジメント)	1	3	契 約 科	2	2
行 政 法 I	6	3	情 報 シ ス テ ム 調 達 導 入 科	3	2
地 方 自 治 法	6	3	固 定 資 産 税 科 (初 級) 土 地	3	2
地 方 公 務 員 法	5	3	固 定 資 産 税 科 (初 級) 家 屋	2	2
政 策 課 題 研 究	2	9	固 定 資 産 税 科 (初 級) 償 却 資 産	1	2
政 策 法 務	28	2	個 人 住 民 税 科 (初 級)	3	2
地 方 財 政	24	3	徴 収 科 (初 級)	2	2
アサーティブコミュニケーション (主任・主事職向け)	1	1	固 定 資 産 税 科 (中 級) 土 地	3	2
アサーティブコミュニケーション (管理・監督職向け)	1	1	固 定 資 産 税 科 (中 級) 家 屋	2	2
C S ト レ ー ニ ン グ (主任・主事職向け)	2	2	個 人 住 民 税 科 (中 級)	1	2
C S ト レ ー ニ ン グ (管理・監督職向け)	1	1	徴 収 科 (中 級)	2	2
要 約 力 (ま と め る 力)	1	1	廃 棄 物 対 策 科	2	2
係 長 コ ー チ ン グ	1	2	子 育 て 支 援 科	1	1
エ ク セ ル 中 級	5	2	都 市 計 画 科	1	3
エ ク セ ル 中 級 (関 数 編)	3	1	下 水 道 科	2	2
ワ ー ド (実践レイアウトテクニック編)	2	1	人 権 啓 発 研 修 (同 和 問 題)	1	0.5
栄 養 士 研 修	2	1	人 権 啓 発 研 修 (障 害 者 の 人 権)	2	0.5
工 事 監 理 科	4	3	男 女 共 同 参 画 研 修	24	0.5
建 築 構 造 科	1	2	メ ン タ ル ヘ ル ス 研 修	1	0.5
中 堅 技 術 職 研 修	2	1	技 能 労 務 職 研 修	2	1
J w - c a d 中 級	1	2	講 演 会 (2 回)	23	0.5
例 規 作 成 実 務 科	1	2	ス ポ ッ ト 研 修 等 (1 0 回)	14	0.5~1
自 治 体 債 権 管 理 回 収 科	4	2			

(2) 国・東京都の研修機関（全受講者数7人）

区 分	内 容	受 講 者 数	1人当たり 受 講 日 数
総務省自治大学校	政策専門課程	1人	13日
	地方公会計特別研修	1	5
国土交通省国土交通大学校	区画整理研修	1	10
東京都職員研修所	法律研修「行政法務科」	1	3
	法律研修「不動産法務科」	1	5
	法律研修「民事法務科」	1	2
市町村職員中央研修所	高度化する契約実務への対応	1	7

(3) 独自研修

区 分	対 象	回数	計画 者数	受講 者数	日数	内 容
部 課 長 職 研 修	部 課 長 職	回 2	人 70	人 51	日 0.5	組織目標を効果的、効率的に実現するタイムマネジメントの手法について
新任部課長研修	29.4.1部課長職 昇 任 者	1	13	14	0.5	幹部職員に期待することおよび議会対応等について
係 長 職 研 修	係 長 職	3	80	131	0.5	自身および係員の時間管理を適切に行うためのタイムマネジメントの手法について
新任係長研修	29.4.1以降係長職 昇 任 者	1	14	13	0.5	青梅市総合長期計画、行財政改革、財政状況および条例の制定等について
タイムマネジメント研修	主任職および主事職	1	—	34	0.5	限られた時間の中で業務効率を高め、最大限の成果をあげるためのタイムマネジメントの手法について
一 般 職 員 研 修	主任職および主事職	1	30	28	1	自ら問題を発見し、解決する問題解決手法について
フォローアップ研修	27.4.1採用職員	1	21	20	1	自己分析、上司からの手紙を通じた自分への期待の認識および今後の具体的な行動計画について
新任職員研修	29.4.1採用職員	1	25	25	9	市長講話、市内見学、フィールドワーク、青梅市の概要および接遇・ビジネスマナー等について
新任職員体験研修	29.4.1採用職員	3	25	25	2	社会福祉施設での介助体験

(歳出 2 総務費)

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
女性キャリアデザイン研修	女性主任職	2	60	77	0.5	自分を活かす働き方を見つけるための、キャリア形成方法およびキャリアモチベーションについて
接 遇 研 修	採用5年目の職員 および希望者	1	30	22	1	接遇サービスマインドの重要性、信頼される応対マナーおよびクレーム対応について
会 計 実 務 研 修	平成28年度および 29年度採用の職員等	1	50	44	0.5	会計事務の概要と収入、支出等会計事務の基本について
	係 長 職	1	40	32	0.5	
目 標 設 定 研 修	部 課 長 職、平成 28年度採用職員 および希望者	2	101	85	0.5	目標設定および目標設定面談の方法等について
評 価 者 研 修	部 課 長 職	1	73	62	0.5	評価技術の手法とその向上について
法 務 研 修	主任職および主事職	6	560	350	0.5	法務総論（民法、行政法、地方自治法、地方公務員法、リーガルリサーチ等）
交 通 安 全 講 習 会	全 職 員	3	210	232	0.5	交通安全啓発映画の上映および自動車・自転車の交通安全について
公 務 員 倫 理 研 修	〃	6	600	571	0.5	汚職を中心とした公務員の職務犯罪および事務処理遅延等の業務処理不適正の防止について
情 報 セ キ ュ リ テ ィ 研 修	〃	8	560	751	0.5	最新の情報セキュリティの動向およびマイナンバーの取扱い留意点について
情 報 リ テ ラ シ ー 研 修	〃	2	100	68	0.5	Wi-Fi と A I の 仕 組 み お よ び 利 用 す る 際 に 必 要 な 知 識 に つ い て
情 報 公 開 制 度 ・ 個 人 情 報 保 護 制 度 に 関 す る 研 修	〃	3	100	75	0.5	情報公開制度・個人情報保護制度の説明および開示請求への対応について
eラーニングによる情報連携に向けた研修	情報連携を行う課において実務を行う職員	—	—	75	—	マイナンバー制度および情報セキュリティ対策等について
人 権 啓 発 研 修 会	全 職 員	1	100	74	0.5	様々な人権課題と性的マイノリティ(LGBT)について
H U G 研 修	係 長 職 以 下	1	42	36	0.5	避難所運営をわかりやすく学び、体験する図上訓練(避難所運営ゲーム)について

区 分	対 象	回数	計画者数	受講者数	日数	内 容
契約事務に関する職員研修	契約依頼票の起票、所管課で行う契約締結の起案等を行う職員	2	160	104	0.5	青梅市随意契約における事務手引等の確認および仕様書の作成について
地方公会計研修	工事関係伝票起票実務職員	1	—	34	0.5	資本的支出と修繕費の区分および工事関係伝票の仕訳方法について
通信教育研修	全 職 員	—	20	32	—	職員の自己啓発を促し、能力向上を図る通信教育
国内研修	〃	—	10	9	1日 または 泊2日	先進自治体の行政制度等の調査研究（8テーマ）
職場研修	〃	—	—	—	—	<p>対象職場 59課 実施職場 59課 実施率 100%</p> <p>各課で研修課題を設定、実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村職員中央研修所で研修を受講した職員が講師となり担当業務を所属職員に講義することで、課内で知識を共有し、業務について理解を深めた。 ・異動者への窓口での対応を、デモンストレーション形式で実施することで、予定より早く窓口対応が可能となった。 ・他課の職員の実務経験からの助言を交えて、窓口対用のマニュアルを作成し、課内で共有することで、窓口事務に掛かる時間が、職員間で均一になり、利用者の利便性の向上に繋がった。

4 恩給等関係経費

支給状況

区 分	該 当 者 数	金 額
通算退職年金	1人	241千円

(歳出 2 総務費)

契約事務経費

平成29年度契約課が取り扱った工事、委託、物品等の契約実績は、全会計の件数で2,020件（前年度比68件増）、また金額では8,217,949千円（前年度比918,673千円増）となり、前年度と比較してみると、件数で3.5パーセントの増、また金額では12.6パーセントの増であった。

なお、工事、委託、物品等の各契約実績は、次のとおりである。

1 工事請負契約

(1) 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	68	507,385	7	3,364	75	510,749
建 築 工 事	17	129,809	8	201,125	25	330,934
設 備 工 事	21	84,216	6	613,894	27	698,110
電 気 工 事	25	37,225	4	2,467	29	39,692
塗 装 工 事	10	46,360	1	9,234	11	55,594
植 栽 工 事	1	11,863	0	0	1	11,863
計	142	816,858	26	830,084	168	1,646,942
構 成 比	84.5	49.6	15.5	50.4	100	100

(2) 特別会計（モーターボート競走事業会計を含まない。） (単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
土 木 工 事	33	205,322	46	303,668	79	508,990
建 築 工 事	0	0	0	0	0	0
設 備 工 事	9	69,532	0	0	9	69,532
電 気 工 事	0	0	0	0	0	0
塗 装 工 事	0	0	0	0	0	0
植 栽 工 事	0	0	0	0	0	0
計	42	274,854	46	303,668	88	578,522
構 成 比	47.7	47.5	52.3	52.5	100	100

2 工事関係委託契約

(1) 一般会計

(単位：件、千円、%)

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	2	7,375	11	110,960	13	118,335
地 質 調 査 委 託	0	0	0	0	0	0
測 量 委 託	14	38,335	0	0	14	38,335
そ の 他 委 託	5	66,407	10	63,484	15	129,891
計	21	112,117	21	174,444	42	286,561
構 成 比	50.0	39.1	50.0	60.9	100	100

(2) 特別会計（モーターボート競走事業会計を含まない。）（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
設 計 委 託	0	0	8	33,891	8	33,891
地 質 調 査 委 託	0	0	1	3,764	1	3,764
測 量 委 託	0	0	0	0	0	0
そ の 他 委 託	0	0	0	0	0	0
計	0	0	9	37,655	9	37,655
構 成 比	0	0	100	100	100	100

3 業務委託契約等（特別会計およびモーターボート競走事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
施 設 管 理 等	238	578,418	188	1,391,845	426	1,970,263
電 子 計 算	3	6,214	70	187,631	73	193,845
そ の 他 業 務	153	1,235,757	173	793,021	326	2,028,778
賃 貸 借 等	15	2,715	142	521,897	157	524,612
計	409	1,823,104	573	2,894,394	982	4,717,498
構 成 比	41.6	38.6	58.4	61.4	100	100

4 物品購入、修理等の契約（特別会計およびモーターボート競走事業会計含む。）

（単位：件、千円、％）

区 分	市 内 発 注		市 外 発 注		計		
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	
総 価 契 約	報 償 費	12	3,231	0	0	12	3,231
	需 用 費	244	145,703	187	240,398	431	386,101
	原 材 料 費	3	1,872	4	4,447	7	6,319
	備 品 購 入 費	99	38,192	75	204,129	174	242,321
	計	358	188,998	266	448,974	624	637,972
単 価 契 約	71	153,584	36	159,215	107	312,799	
合 計	429	342,582	302	608,189	731	950,771	
構 成 比	58.7	36.0	41.3	64.0	100	100	

5 小規模契約希望業者の登録数

年 度 末 現 在 登 録 数		
工 事	物 品	合 計
15 件	35 件	50 件

（歳出 2 総務費）

○ 市民安全費 (162,984,506円)

[市民安全課]

1 市民相談関係経費

各種の定例相談および特例相談会については、弁護士、各種専門相談委員および関係団体の協力を得ながら、市民の悩みごとについての解決に当たった。

(1) 市民相談

ア 来訪、電話により受理したもの 受理件数 1,280件

(ア) 行政関係

相談内容内訳 (受理件数 496件)

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
税金	19	年金	7	社会教育	2
環境衛生	6	保健・医療	17	学校教育	1
公園・広場	1	道路・側溝	1	防災・公安	137
公共住宅	4	街路灯・街路樹	0	仕事	11
交通安全	3	都市計画	1	相談問合せ	205
公害	0	下水道	2	その他	62
社会福祉	14	上水道	3		

(イ) 民事関係

相談内容内訳 (受理件数 784件)

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土地・家屋	26	離婚	27	相 隣	75
登記	23	相続・贈与	80	日照・眺望	1
借地・借家	16	債権・債務	20	動物・昆虫	74
戸籍・印鑑	4	損害賠償	9	道案内	8
身の 上	178	交通事故	9	その他	234

(2) 定例相談

ア 法律相談

相談件数 461件

相談員 弁護士 (森安紀雄、藍原義章、小川杏子、狩野信太郎、須山改保、中田雅久、持田光則)

相談日 毎週水曜日、月曜日 (月2～3回)

相談内容内訳

(単位：件)

区 分	件 数	区 分	件 数	区 分	件 数
土地家屋賃貸借	21	扶養・戸籍	4	税金	3
土地	18	損害賠償・慰謝料	31	身の 上	22
家 屋	8	商 事	1	債権・債務	37
相続・贈与	121	登 記	7	その他	116
結 婚・離 婚	66	交 通 事 故	6		

イ その他相談

(単位：件)

区 分	件数	相 談 員		相 談 日
行政相談	4	行政相談委員	小山正俊、関塚泰久	毎月第2火曜日、 市民のくらし展
身の上相談	31	人権擁護委員	松永初音、田邊幸司 新井みゆき 稲垣文男(6月まで) 嘉陽 緑(6月まで) 柳内敏久(7月から) 三輪覺子(7月から)	毎月第3火曜日、 人権擁護委員の日、 人権週間特設相談日、 市民のくらし展
交通事故相談	42	弁護士	磯田直道、佐藤大樹	毎月第2・第4金曜日
登記相談	61	司法書士、土地家屋調査士		毎月第3金曜日
相続・遺言等 暮らしの手續相談	51	行政書士		毎月第4火曜日

(3) 特例相談会

(単位：件)

実施日	名 称	実施団体・協力団体	相談件数
9. 4	不動産無料相談会	全日本不動産協会東京都本部 多摩西支部	33
10.23	不動産鑑定士による無料相談会	東京都不動産鑑定士協会	4
10.26 12. 7	法テラス夜間無料法律相談会	日本司法支援センター東京地方事務 所多摩支部(法テラス多摩)、東京三 弁護士会多摩支部	10
10.27	行政書士による無料相談会	東京都行政書士会多摩西部支部	9
1.11	相続税等無料相談会	東京税理士会青梅支部	12
3.17	弁護士土曜日無料法律相談会	東京弁護士会、東京弁護士会多摩支 部、関東弁護士会連合会	12

(4) 市民の声の受理

受理件数 1,233 (1,126) 件

内訳(1件で複数の担当部に重複する場合あり)

(単位：件)

担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数	担 当 部 署	件 数
企 画 部	33 (28)	子 ども 家 庭 部	17 (17)	議 会 事 務 局	3 (3)
総 務 部	24 (23)	ま ち づ くり 経 済 部	92 (81)	教 育 部	80 (75)
生 活 安 全 部	427 (382)	建 設 部	50 (41)	選 挙 管 理 委 員 会 局 事 務 局	4 (3)
市 民 部	60 (56)	事 業 部	0 (0)	監 査 事 務 局	0 (0)
環 境 部	58 (50)	会 計 課	0 (0)	農 業 委 員 会 事 務 局	0 (0)
健 康 福 祉 部	366 (354)	総 合 病 院	19 (13)		

※ () は、電子メールによる受理分内数

(歳出 2 総 務 費)

(5) 犯罪被害者等支援事業

事業内容	期 日 等	会 場	備 考
パネル展	12. 1～12. 11	市役所 1 階ロビー	
特設相談会	12. 7	市役所 3 階 301 相談室	相談件数 0 件

(6) 「人権の花」活動

小学校の児童が協力しあい花を栽培し、思いやりの心を育み、豊かな人権感覚を身につけることを目的に、新町小学校および吹上小学校で実施した。

(7) 人権教室

小学生がいじめ等の人権問題を考え、相手への思いやりの心や生命の尊さ等を体得することを目的とし、人権擁護委員会が中心となり、成木小学校で実施した。

(8) 啓発活動等の実施

実 施 日	相 談 員	活 動 内 容	実 施 場 所
5. 16	人権擁護委員 行政相談委員	啓発	J R 河辺駅北口周辺
11. 4～11. 5	人権擁護委員 行政相談委員	啓発および相談	市民のくらし展

2 交通安全対策経費

(1) 交通安全対策審議会の開催

月 日	内 容
8. 21	・青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・平成29年秋の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）
2. 19	・青梅市の交通事故発生状況等について（報告） ・交通安全講習会および青梅・奥多摩交通安全のつどいの開催について（報告） ・平成30年度青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議） ・平成30年春の青梅市交通安全運動実施要領（案）について（協議）

(2) 交通安全講習会の実施

車両運転者をはじめ、市民の交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署、青梅交通安全協会の協力を得て、各地域（一般市民）および事業所を対象として実施した。

（単位：回、人）

対 象	回 数	受 講 者 数	内 容
各 地 域	24	644	リーフレット配布、啓発用映画上映、講話
事 業 所	47	3, 288	リーフレット配布、啓発用映画上映、講話
合 計	71	3, 932	

(3) 交通安全教室の実施

ア 自転車安全教室

自転車の交通ルール・マナーを学び、交通安全の徹底を図ることを目的に、交通事故再現方式による自転車安全教育を市内中学校4校を対象に実施した。

実施校	実施月日	受講生徒数	実施場所
第六中学校	5. 1	49人	第六中学校
第七中学校		53人	
霞台中学校	5. 11	365人	霞台中学校
新町中学校	6. 19	533人	新町中学校

イ 歩行者シミュレータを活用した交通安全教室

交通安全意識と知識の普及・啓発を図るため、青梅警察署の協力を得て、高齢者を対象に実施した。

実施団体	実施月日	受講者数	実施場所
小曾木地区高齢者クラブ	11. 14	35人	小曾木市民センター
青梅地区高齢者クラブ	11. 15	26人	青梅市民センター

(4) 交通安全啓発活動の実施

ア 児童、生徒および高齢者対策

- (ア) 黄色帽子 (985個)、ランドセルカバー配布 (985枚) …… 新入学児童
- (イ) 自転車通学生徒用ヘルメット配布 (136個) …… 中学生
- (ウ) 交通安全啓発反射材配布 (1,000個) …… 高齢者

イ 一般市民対策

- (ア) 広報活動 …… 市広報紙、広報車で実施
- (イ) 横断幕、立看板、のぼり旗の掲出 …… 横断歩道橋ほか市内各所
- (ウ) ボディーパネル (交通安全運動実施中) の掲出 …… 庁用車
- (エ) ポスターの掲出 …… 市内各所
- (オ) 啓発用反射材配布 (1,200個) …… 交通安全のつどい等

ウ その他

- 交通安全用ビデオ映画購入 (1本) …… 交通安全講習会、交通安全教室

(5) 自転車運転免許証交付事業

安全な自転車の乗り方や交通ルールを学び、交通安全マナーを向上させ交通事故防止を目的に、青梅市交通公園で市内小学校を対象に自転車運転免許証交付事業を実施した。講義を受けた後、筆記試験・実技講習を実施し、自転車運転免許証を交付した。

実施校	実施月日	学年	受講児童数
第一小学校以下16校	5. 2 ~ 6. 29	3年生	1,087人

(歳出 2 総務費)

(6) 幼児・児童用自転車ヘルメット購入費用助成事業

自転車ヘルメットの普及を図り、交通事故の防止および交通事故による被害の軽減に寄与するため、青梅市内の事業協力店で購入した市内在住の13歳未満の幼児・児童の保護者に対し、購入費用の一部を助成した。

申請人数	申請個数	助成人数	助成個数	助成金額	備 考
272人	369個	202人	244個	488千円	S Gマーク付 1個 2千円まで

(7) 交通安全運動街頭指導等（青梅交通安全協会）

（単位：人）

項 目	指 導 月 日	指 導 場 所	人 数
交通安全運動街頭指導	4. 6 ~ 4. 15	主 要 交 差 点	750
	9. 21 ~ 9. 30		750
交通安全講習会	8. 26 ~ 9. 8	市 民 セ ン タ ー 等	300
	3. 3 ~ 3. 17		300
交通安全日街頭指導	4、8月を除く毎月10日等	市 内 各 所	600
奥多摩溪谷駅伝街頭指導	12. 3	駅 伝 コ ー ス	110
緊急時街頭指導	5. 9ほか9日間	交 通 事 故 等 現 場 付 近	30
合 計			2, 840

(8) 交通安全対策補助金

団 体 名	金 額	補 助 目 的	備 考
青梅交通安全協会	9, 593千円	交通道德の高揚および交通事故防止事業を助成	指導員青梅市内 426人

3 交通公園管理運営経費

交通公園年間利用状況

（単位：回、人）

区 分		回 数	利用者数
団体利用	小学校	23	1, 516
	幼稚園、保育所	33	1, 155
	その他の団体	7	393
一般利用	日曜映画教室	51	578
	交通遊具利用者		18, 843
合 計			22, 485

4 交通災害共済事業経費

東京都市町村民交通災害共済

(1) 加入状況

（単位：人）

コース種別（会費）	加 入 者 数	加 入 率
Aコース（1, 000円）	12, 413	9. 2%
Bコース（500円）	7, 494	5. 5%
合 計	19, 907	14. 7%

※ 加入率は、平成29年4月1日現在の人口に対する割合

(2) 見舞金支払状況

(単位：件、千円)

コース 種 別	見 舞 金 支 払 内 訳							支払額
	1 等級	2 等級	3 等級	4 等級	5 等級	6 等級	合計	
Aコース	0	0	6	34	19 (1)	23	82 (1)	6,240
Bコース	0	0	4	15	8	12	39	2,020
合 計	0	0	10	49	27 (1)	35	121 (1)	8,260

※ () は、等級移行分

5 自転車総合対策経費

(1) 自転車等放置禁止区域内の指導および自転車等移動業務委託

自転車等放置禁止区域内に自転車・バイクが放置されることを防止するため、(公社)青梅市シルバー人材センターに委託した。

委 託 名 称	場 所	金 額
自転車等放置禁止区域および自転車等移動業務委託	青梅駅・東青梅駅・河辺駅周辺	3,159千円

(2) 放置自転車等引渡しおよび整理業務委託

自転車等保管場所に移動した放置自転車等の引渡し業務および整理業務を(公社)青梅市シルバー人材センターに委託した。

委 託 名 称	場 所	金 額
放置自転車等引渡しおよび整理業務委託	自転車等保管場所	1,001千円

(3) 放置自転車等の移動

青梅駅、東青梅駅および河辺駅の放置禁止区域内の路上に放置されている自転車等を撤去し、駅周辺の環境整備を図った。

また、5月および10月の第34回駅前放置自転車クリーンキャンペーンにおいて、自転車等駐車場内に長期間放置されている自転車等も撤去し、場内の有効活用に努めた。

(単位：台)

撤 去 台 数		引 取 台 数		処 分 台 数	
自 転 車	バ イ ク	自 転 車	バ イ ク	自 転 車	バ イ ク
250	3	47	0	244	5

※ 「撤去」台数と「引取+処分」の台数は、撤去・引取・処分の実施時期に年度間のずれがあるため、必ずしも一致しない。

(4) 引取者のない自転車等の処分

引取者のない処分対象自転車等については、自転車等89台を売却し、資源の活用および技術援助を目的に(公財)自転車駐車場整備センターを通じて、自転車38台を海外へ無償で供与した。また、その他の自転車等は破碎処分した。

(歳出 2 総務費)

(5) 青梅市有料自転車等駐車場利用料助成事業

東青梅駅南口自転車等駐車場を月ぎめで利用する市内在住の学生等に対し、利用負担の軽減等を図るため、月額500円の助成を実施した。

場 所	人 数	延 月 数	金 額
東青梅駅南口自転車等駐車場	87人	756月	378千円

(6) 駅前放置自転車整理委託

駅前の放置防止と自転車等駐車場内の整理を目的として、(公社)青梅市シルバー人材センターに委託した。

委 託 名 称	場 所	金 額
駅前放置自転車整理委託	小作駅東口第1・第2・第3、日向和田駅前自転車等駐車場	3,626千円

(7) 有料自転車等駐車場

(単位：台、千円)

自転車等 駐車場名称	所在地	設 置 年月日	建物構造	収容台数		指定管理者	管理運営 委託料
				自転車	原付等		
東青梅駅北口	東青梅 2-14-9	H25. 4. 1	鉄骨造 地上2階建て	372	73	(一社)日本駐車場 工学会	9,400
青 梅 駅	本町 163-1	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	1,039	186	友輪(株)	42,985
河 辺 駅 北 口	河辺町 5-29-39	H27. 4. 1	鉄骨造 地上3階建て	2,430	163		
河 辺 駅 南 口	河辺町 5-29-40	H27. 4. 1	平面式 シェルター	704	195		

(8) 電子マネー決済システム

一 時 利 用 総 件 数	電 子 マ ネ ー 利 用 件 数	利 用 率
84,832件	35,144件	41.4%

(9) 市で管理する自転車等駐車場（無料）

(単位：㎡、台)

自転車等駐車場名称	所在地	設 置 年月日	面 積	収容 台数	備 考
御 岳 駅 前	御岳本町310-1	S64. 1. 4	103.00	50	
二 俣 尾 駅 前	二俣尾4-973-3	S61. 4. 1	77.57	65	
日 向 和 田 駅 前	日向和田3-839	H15. 9.24	225.00	195	
宮 ノ 平 駅 前	日向和田2-169-1	H 7. 3.28	71.15	61	
小作駅東口第1	新町3-18-8	H 1. 4. 1	667.49	610	
小作駅東口第2	新町3-9-6	H23.11.18	742.42	620	
小作駅東口第3	新町3-10-17	H12. 4. 1	817.00	700	

6 防犯関係経費

(1) 安全・安心まちづくり推進協議会の開催

月 日	内 容
8. 29	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告） ・平成29年度青梅市防犯カメラの整備等に対する補助金交付要綱の制定について（報告） ・自動通話録音機貸与事業について（報告）
2. 6	<ul style="list-style-type: none"> ・青梅市内の犯罪発生状況等について（報告） ・防犯カメラ設置取組状況について（報告） ・自動通話録音機貸与事業について（報告）

(2) 自主防犯組織活動費補助金

支会ごとに組織された自主的な地域防犯等の活動を実施する団体に対し、その活動に要する経費の一部を助成した。

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
青梅地区防犯対策委員会 以下11団体	活動費	1,100千円	活動に要する用品等の購入経費等の助成（1団体10万円を限度）

(3) 青梅市の犯罪情勢

青梅警察署が平成29年に認知した件数は、次のとおりである。

区 分	凶 悪 犯	粗 暴 犯	空 き 巣	忍 び 込 み	そ の 他 侵 入 盗	オ ー ト バ イ 盗	自 転 車 盗	車 上 狙 い	自 販 機 荒 し	万 引 き	そ の 他 非 侵 入	そ の 他	合 計
第 1 支 会	0	6	0	0	1	1	10	1	0	4	11	13	47
第 2 支 会	0	3	3	0	1	2	21	1	0	3	18	27	79
第 3 支 会	1	5	4	1	3	4	26	8	0	12	11	20	95
第 4 支 会	0	2	0	0	1	0	4	3	0	5	0	5	20
第 5 支 会	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	4	4	11
第 6 支 会	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	3	3	8
第 7 支 会	0	0	0	0	4	1	1	0	0	0	3	0	9
第 8 支 会	0	5	0	0	1	0	21	2	0	6	10	20	65
第 9 支 会	0	9	1	1	3	9	52	16	0	46	39	38	214
第 10 支 会	2	4	5	0	1	0	43	7	0	35	21	25	143
第 11 支 会	1	5	0	1	2	6	11	3	2	6	17	12	66
合 計	4	39	13	3	20	23	191	41	2	117	137	167	757

(4) 青梅防犯協会補助金

金 額	補 助 目 的	備 考
800千円	市民の防犯意識の普及啓発および警察の各種活動への協力に関する運営費に助成	会員 24,653世帯 115事業所

(歳出 2 総務費)

(5) 防犯カメラの整備等に対する補助金

(単位：千円)

団 体 名	対 象 経 費	金 額	補 助 目 的
河辺町5丁目自治会	見守り活動 支援事業	1,449	河辺町5丁目3か所に取付けた防犯カメラに対し、補助対象経費の23/24を補助する。
協同組合東栄会	維持管理事業	36	防犯カメラの電気料等について1台当たり6,000円を限度に補助する。
青梅駅周辺防犯推進協議会		25	
河辺北自治会		13	
合 計		1,523	

(6) 自動通話録音機の無償貸与

高齢者を狙った特殊詐欺等の被害を防ぐために、市内に住所を有する65歳以上の方が居住する世帯で貸与を希望する世帯に「自動通話録音機」の無償貸与を行い、55台貸与した。

○ 市民活動推進費 (623,197,014円) [市民活動推進課]

1 市民組織関係経費

(1) 自治会振興交付金

自治会の健全な発展と住民福祉の増進に寄与するため、自治会組織運営費の一部として、次のとおり自治会振興交付金を交付した。

自治会分	25,153千円
支会分	7,141千円
連合会分	2,196千円

(2) 集会施設用地借上料補助金

自治会が自治会活動のために集会施設用地として借り上げる土地に対し、住民負担の軽減と福祉の増進を図るため、補助金を交付した。

25自治会	998千円
-------	-------

(3) 青梅市自治会連合会と青梅市との情報交換会

平成29年10月17日に「青梅市自治会連合会と青梅市との連携基本協定」にもとづき、自治会連合会と青梅市で、連合会、各支会の取組状況および市の財政状況について情報交換を実施した。

2 市民活動推進経費

(1) 青梅市協働事業市民推進委員会

ア 委員会の開催

市の協働事業について、市民の意見を求めるため青梅市協働事業市民推進委員会を開催した。

イ 委員会開催回数 4回

ウ 青梅市協働事業市民推進委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
熊 谷 紀 良	社会福祉協議会 関 係 者		伊 藤 武 夫	地 縁 団 体	5.29退任
○ 池 永 喜代美			宮 口 泉		5.30就任
◎ 川 崎 由 保	特定非営利活動法人・ ボランティア団体		木 崎 典 子	公 募	
臼 井 美 江			神 山 由佳里		
若 林 良 弘			相 馬 健 一		
楢 島 安					

任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

(2) 青梅市協働事業推進員

市民活動団体との協働事業の拡大および協働の啓発を図るため、青梅市協働事業推進員を配置した。

(3) 協働に関する研修

協働の基礎知識に関する研修を、新任職員を対象に実施した。

また、協働の進め方や今後の在り方について学ぶため、協働事業推進員を対象に研修を実施した。

研 修 名	研修実施日	参加者数
協働型のまちづくりを促進するために	4.7	23人
住民と行政の協働のためのシステムづくり ～自治型社会の到来に向けて～	10.16	44人

(4) 市民活動団体支援講座

団体の組織強化と活動の活性化を図るため、市民活動団体向けの講座を実施した。

講 座 名	講座実施日	参加者数
仲間をふやす～新しい仲間を見つけるためには～	2.13	23人

(5) 市民提案協働事業

市民活動団体の専門性、柔軟性および自主性を生かして地域課題や社会的課題を解決するため、市民活動団体と市が協働して行う市民提案協働事業を実施した。

実 施 事 業 名	実 施 団 体
目の不自由な方のためのスマホ・タブレット活用促進事業	パソコンボランティア青梅
東京2020大会カヌースラロームのキャンプ誘致から考える、カヌー競技の魅力と奥深さ ～多摩川周辺環境で行う「カヌー」を中心に持続可能なアクティビティスポーツを目的とした理解促進と派生展開～	social unit UDON (ソーシャルユニットウドン)
森林資源の魅力発信事業	ゆめなりき
第一回サマーフェスティバル	青梅サマーフェスティバル実行委員会
おそきの未来の青写真を創る事業	おそきの学校と地域を考える会

(6) 市民活動災害補償制度

市民活動団体等が、活動中に不測の事故により、参加者や第三者に損害を与え、法律上の損害賠償責任を負うことになった場合、または指導者や実行委員会などの運営側の方および自治会活動等の参加者が負傷、死亡された場合に保険で補償する市民活動災害補償制度を実施した。

保険適用件数

傷害補償	賠償責任補償	計
19件	0件	19件

3 各市民センター経費

(1) 市民センター運営協議会

市民センターの運営に地域の声を反映させるため、各市民センターにおいて運営協議会を開催した。

ア 青梅市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 岩澤 武	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		山下 裕	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 山崎 雄一		4.1就任	小澤 寛		
伊藤 道太郎		4.1就任	宮本 優弥		
板垣 良也			桑田 早苗	公 募	
玉川 克身			氏江 容弘		4.1就任

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 長淵市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高橋 正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		新海 博司	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任
○ 八木 慎一			細川 昭男		
鈴木 剛志		4.1就任	奈良野 佳世子		
高野 悠子			岩浪 良夫	公 募	
河邊 篤子			関塚 泰久		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

ウ 大門市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 田中 益雄	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任	神森 正	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任
○ 石井 勇也		4.1就任	佐藤 広明		
吉澤 政弘			森田 修司		
川村 幸子		4.1就任	小山 洋一	公 募	
福岡 博美			平澤 信江		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

エ 梅郷市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高野 公 男	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		原 島 初 江	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 山 下 秀 明			小 林 洋 子		
菅 尚 美			青 木 恵 治		
野 村 誠			芳 賀 俊 明	公 募	
川 島 智 弘			関 川 政 昭		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

オ 沢井市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宮 野 良 一	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		久保田 享	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 青 柳 義 雄			神 田 ミツ江		
納 谷 欣 一			吉 野 恵 子		
渡 邊 康 章			福 島 多喜子	公 募	
原 嶋 利 一			永 見 毅		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

カ 小曾木市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宿 谷 三 男	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者		桶 田 ひとみ	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任
木 村 寛		4.1就任	高 橋 緑		4.1就任
原 島 正		4.1就任	宿 谷 幸 子		
水 村 邦 男			○ 若 林 良 弘	公 募	
橋 本 敏 樹			宿 谷 信 夫		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

キ 成木市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 土 屋 喜 夫	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	4.1就任	野 寄 由美子	地域の市民団体 等のうちから 推薦された者	
○ 野 村 政 志		4.1就任	加 藤 芳 章		
青 木 勇 次		4.1就任	清 水 京 子		
中 島 邦 彦			清 水 敬 子	公 募	
白 井 敬 子			萩 原 勝		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

ク 東青梅市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 宮口 泉	地域の市民団体等のうちから推薦された者		西山 亨	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 野村 欣史			藤平 志郎		4.1就任
久保 仁美			豊田 奨		4.1就任
持田 洋子			富永 美保子	公 募	
稲田 和美			田中 真紀		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

ケ 新町市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 高木 博康	地域の市民団体等のうちから推薦された者		澤田 利夫	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 小花 紀彦			多田 啓子		
櫻井 義久			滝澤 美江子		
笹倉 眞一郎			木嶋 広敏	公 募	
松永 康宏		4.1就任	佐怒賀 利子		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

コ 河辺市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 吉田 和俊	地域の市民団体等のうちから推薦された者		船木 明彦	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 諏訪 朝子			梶野 和子		9.5退任
川杉 善昭			白石 幸子		
大塚 利彦			横手 豊治	公 募	
石山 靖雄		4.1就任	仲條 民子		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

サ 今井市民センター

氏名	選出区分	備考	氏名	選出区分	備考
◎ 秋葉 久夫	地域の市民団体等のうちから推薦された者	4.1就任	橋本 貴志	地域の市民団体等のうちから推薦された者	
○ 林田 恵伸			岩間 良子		
西海 三義		4.1就任	池田 幸子		
久保田 典雄			指田 富一	公 募	
原田 裕美子			斎藤 孝枝		

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 施設利用状況

ア 市民センター

(単位：回、人、%)

市民センター名	使用回数	人 員	稼働率	
			使用可能回数	率
青 梅	3,365	26,054	5,205	64.6
長 淵	2,888	20,327	8,632	33.5
大 門	4,200	31,339	10,386	40.4
梅 郷	2,221	12,624	6,903	32.2
沢 井	1,858	11,225	11,937	15.6
小 曾 木	1,234	8,782	6,914	17.8
成 木	1,226	10,708	6,846	17.9
東 青 梅	4,074	38,858	6,915	58.9
新 町	4,727	33,965	8,665	54.6
河 辺	4,843	37,356	8,659	55.9
今 井	3,869	33,457	8,658	44.7
計	34,505	264,695	89,720	38.5

イ 体育館

(単位：回、人、%)

市民センター名	使用回数	人 員	稼働率	
			使用可能回数	率
青 梅	2,217	18,660	3,412	65.0
長 淵	1,751	15,505	2,548	68.7
大 門	2,392	26,994	3,430	69.7
梅 郷	1,812	15,800	3,426	52.9
沢 井	1,647	14,011	3,426	48.1
小 曾 木	1,699	16,136	3,424	49.6
成 木	1,176	9,262	3,454	34.0
東 青 梅	2,486	28,166	3,438	72.3
新 町	2,750	28,156	3,434	80.1
河 辺	2,644	31,946	3,462	76.4
今 井	2,599	23,007	3,424	75.9
計	23,173	227,643	36,878	62.8

※ 使用可能回数、使用回数については、片面使用の場合は1回、全面使用の場合は2回とした。

(3) 行事傷害補償制度

市民センターが主催する各種行事中や市民センター利用中の事故等による傷害を補償するため、公民館総合補償制度の行事傷害補償制度に加入した。

保険適用件数 28件

(歳出 2 総務費)

(4) 市民センター事業

(単位：回、人)

市 センター名	事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開 催 回 数 (延 べ)	参 加 人 数 (延 べ)
青 梅	青梅老壮大学	5.18～ 3.15	9	798
	東京2020オリンピック・パラリンピック で何が変わる？何を変える？	8.25～10.27	4	106
	誰でも簡単！はじめての水彩画教室	9.27	1	25
	白いオーナメントで大人のクリスマス	11. 1	1	15
	青梅市民センター文化祭	11.25～11.26	—	650
	ふしぎな楽器 尺八のなぞ？	11.26	1	20
	優しい音色に包まれる！ クラシックギター入門講座	2.17～ 3. 3	2	19
長 淵	調布ことぶき大学	4.26～ 3.28	11	485
	子どもたちのお話し会	4. 8～ 3.10	10	276
	ジュニアリーダー講習会	6.24	1	36
	お話し会 夏休み特別企画	8. 5	1	40
	初心者 水墨画教室	9. 2～ 9. 9	2	32
	長淵地区文化祭	11.11～11.12	—	1,000
大 門	霞老壮大学講座	4.20～ 3.22	11	1,249
	庭造り教室	6.20、11. 8	2	27
	アンモナイトの化石を磨こう	8.17～ 8.18	2	39
	大門市民センター文化展 ふるさとまつり2017	11.18～11.19	—	2,448
	クリスマスリース作り教室	12. 1	1	19
	そば打ち教室	12. 6	1	20
	苔玉作り教室	2.22	1	18
	ふるさと地域散歩	3.24	1	15
梅 郷	梅郷老壮学園	5.29～12.19	5	458
	梅郷ホタルウォッチング	6.23	1	24
	梅郷子ふれあい塾	8.26	1	24
	梅郷地区総合文化祭	11.12	—	524
	ふるさと探訪 (秩父鎌倉古道を歩く)	11.19	1	19
沢 井	らくらく健康体操教室	4. 4～ 3.20	21	927
	竹細工教室	6.17	1	19
	デコパージュ教室	9. 2	1	19
	楽しい絵手紙教室	10.20、10.27	2	35
	自然観察ハイキング	11. 2	1	15
	こけ玉盆栽づくり教室	11. 5	1	21
	三田地区総合文化祭	11.12	—	809
	そば打ち教室	11.19	1	26
小 曾 木	小曾木老壮大学	4.20～ 3.26	12	459
	ジュニアリーダー講習会	6.10～ 8.12	3	110

市 民 センター名	事 業 ・ 教 室 名	実 施 日	開 催 回 数 (延 べ)	参 加 人 数 (延 べ)
小 曾 木	手打ちうどん教室	7. 7	1	9
	小曾木地区文化祭	11. 11～11. 12	—	669
	手打ちそば教室	12. 1	1	14
小曾木・ 成 木	パン焼き体験とスイカ割り・ジュニアキ ャンプ教室	7. 22～ 7. 23	1	142
成 木	苔玉教室	6. 14	1	16
	ゆかた着付け教室	7. 15	1	10
	夏休み子ども料理教室	7. 25	1	22
	栗の渋皮煮作り教室	9. 14	1	20
	成木地区文化祭	11. 11～11. 12	—	591
	ハイキング教室	11. 17	1	15
	ゆずジャムとゆずピール作り教室	11. 22	2	36
東 青 梅	味噌作り教室	2. 28	1	20
	東青梅老壮大学	4. 27～ 3. 15	12	604
	ジュニアリーダー講習会 兼 子ども会育成指導者学級	5. 21	1	60
	夏休み親子お菓子作り教室	7. 30	1	33
	東青梅市民センター コミュニティ文化祭	10. 28～10. 29	—	1,051
	はじめての紙バンド教室	11. 19	1	13
	親子スキンケア教室	11. 30	1	14
新 町	親子で楽しくファミリーゲーム体験会	3. 31	1	31
	おうめエコクラブ共済事業	4. 15～ 2. 17	5	90
	うどん作り体験教室	8. 5	1	19
	新町末広町地区市民文化祭	11. 11～11. 12	—	776
	新町ウォーク（歴史講座）	11. 25～11. 26	2	17
	ジュニアリーダー講習会	12. 10	1	27
	そば打ち体験教室	12. 16	1	24
	チョークアート教室	3. 3	1	40
河 辺	新町ウォーク（野鳥講座）	3. 11	1	29
	河辺老壮大学	4. 18～ 3. 20	13	669
	河辺のびのび健康体操	4. 11～ 3. 27	19	981
今 井	河辺市民センター文化祭	10. 21～10. 22	—	1,337
	はじめてのちぎり絵教室	10. 21	1	4
	センター文化展・ふるさと祭り	11. 4～11. 5	—	2,661
	市民ウォーキング	1. 28	1	91
	作ってみよう♪の時間 （紙コップロケットを作ろう!）	12. 9	1	13
はじめての陶芸教室	2. 10	1	17	

（歳出 2 総務費）

4 集会施設設置費助成経費

集会施設設置等事業補助金

自治会が地域住民の集会の用に供するため設置した施設または自治会掲示板に対し、次のとおり補助金を交付し、住民負担の軽減を図った。

(1) 集会施設

(単位：千円)

施設名	自治会名	総事業費	補助対象事業費	補助率(以内)	補助金交付額	工事内容
二俣尾3丁目自治会館	二俣尾3丁目自治会	4,200	4,200	4/10	1,680	トイレ男女別化改修工事
小曾木2丁目自治会館	小曾木2丁目自治会	2,940	2,940	2/3 4/10	1,420	瓦屋根一部補修、外壁一部補修および塗装、畳替え、トイレ改修および公共下水道本管接続工事
新町7・8・9丁目自治会館	新町7・8・9丁目自治会	1,836	1,836	4/10	734	ガス空調更新工事
富岡1丁目自治会館	富岡1丁目自治会	2,220	2,220	4/10	888	屋根、雨樋、軒天張り替え、木部塗装等工事
横尾会館	御岳本町第1自治会	367	367	4/10	146	玄関床張り替え工事
師岡会館	師岡町2丁目自治会	1,915	1,915	4/10	765	女子トイレ増設工事
野上第1自治会館	野上第1自治会	2,224	2,224	4/10	889	廊下張り替え、シャッター交換、外部塗装工事
御嶽会館	御岳2丁目自治会	1,040	1,040	4/10	416	外壁、トタン屋根、非常階段塗装工事
河辺町5丁目寿会館	河辺町5丁目自治会	396	396	4/10	158	台所補修工事
河辺町6丁目自治会館	河辺町6丁目自治会	381	381	4/10	152	エアコン入替工事
柚木町3丁目自治会館築瀬分館	柚木町3丁目自治会	186	186	4/10	74	給水管切替工事
畑中公会堂	畑中連合自治会	475	475	4/10	190	屋根塗装および非常用階段塗装工事
梅郷4丁目自治会館	梅郷4丁目自治会	249	249	4/10	99	倉庫大引き、根太、床板取り替え等工事
東青梅2丁目第2自治会館	東青梅2丁目第2自治会	553	553	4/10	221	暖房器具交換工事
小曾木3丁目自治会館	小曾木3丁目自治会	1,552	1,552	4/10	620	空調設備新設工事
新町3丁目東自治会館	新町3丁目東自治会	378	378	4/10	151	女性用トイレ改修工事
木野下自治会館	木野下自治会	352	352	4/10	140	居間、台所および舞台横小部屋の床補強工事
成木8丁目自治会館	成木8丁目自治会	1,648	1,648	4/10	659	床下、床の修理および畳の交換工事
天ヶ瀬町自治会館	天ヶ瀬町自治会	300	300	4/10	120	2階エアコン改修工事
合 計		23,212	23,212		9,522	

(2) 自治会掲示板

(単位：枚、千円)

支会・自治会名	掲示板総数	修繕等掲示板数	総事業費	補助金交付額	工事内容
第1支会	54	3	192	192	本体交換
第2支会	76	4	210	210	新設設置、本体交換、画板交換等
第3支会	65	7	196	196	本体交換、画板交換、カバー設置
第4支会	44	9	183	183	画板交換、カバー設置、本体移設
第5支会	45	9	166	166	画板交換、カバー設置
第6支会	36	18	197	197	画板交換、自治会名表示等
第7支会	28	8	163	163	画板交換、カバー設置、本体移設
第8支会	50	5	196	196	本体交換、カバー設置
第9支会	29	11	182	182	画板交換、カバー設置
第10支会	34	0	0	0	
第11支会	31	3	191	191	新設設置、本体交換、カバー設置
大門第3自治会	3	2	149	149	本体交換
合計	495	79	2,025	2,025	

5 市民センター施設整備経費

整備工事

(単位：千円)

市民センター名	工事名称	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
長淵	市民センター体育館床改修工事	木製床組から鋼製床組および床全面張り替えの改修工事	17,172	岩浪建設(株)	11.17 ～ 2.16
成木	市民センター屋上防水改修工事	センターの屋上および外壁一部の防水改修工事	9,234	中村瀝青工業(株) 八王子営業所	12.15 ～ 3.15
合計			26,406		

(歳出 2 総務費)

○ 私立学校費 (227,512,386円) [子育て推進課]

私立幼稚園等の園児の保護者の負担を軽減し、幼児教育の振興を目的として園児の保護者に対し補助金を交付した。

幼稚園教員の資質向上を目的とした研修、心を育む保育の充実・向上を目的とした事業、教材等の整備など、幼児教育の充実を図ることを目的とした補助金、および私立幼稚園への就園促進を目的とした未就園児事業を行うための補助金を私立幼稚園協会に交付した。

1 市内私立幼稚園 (平成29年5月1日現在、単位：人)

幼稚園名	設置主体	園長名	所在地	園児定員	実員
青 梅	学校法人	横 山 牧 人	河辺町7-2-3	100	43
四 恩	学校法人	築 山 滋	天ヶ瀬町1032	330	115
福 島 学 園	学校法人	福 島 賢	千ヶ瀬町6-763	400	133
聖 母	学校法人	裕 山 重 子	勝 沼1-197-1	150	62
青 梅 あ け ぼ の	学校法人	大 谷 唯 信	梅 郷3-904-3	100	38
ね む の き	個人	塩 野 治	新 町2-33-4	315	116
合 計				1,395	507

2 私立幼稚園助成経費

(1) 青梅市私立幼稚園協会補助金 (単位：千円)

名 称	補助金額	備 考
私立幼稚園協会教員研修補助金	1,056	教員1人当たり24,000円×44人
私立幼稚園協会心を育む保育実施補助金	803	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人400円×507人
私立幼稚園教育環境整備費補助金	1,006	施設割 1園100,000円×6園 園児数割 1人800円×507人
私立幼稚園就園促進事業補助金	1,152	事業1回 当 たり 8,000円×144回

(2) 青梅市私立幼稚園等園児の保護者に対する補助金

ア 幼稚園就園奨励費補助金 89,862,892円

幼稚園就園に伴う保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に
応じ7階層に分類し、補助金を交付した。(対象となる園児は、幼稚園に通園する
園児で、新制度に移行した幼稚園、認定こども園および幼稚園類似の幼児施設に
通園する園児は対象とならない。)

補助基準は次のとおりである。

(単位：年額、円)

階 層 区 分	第 1 子	第 2 子	第 3 子以降
生 活 保 護 世 帯	308,000	308,000	308,000
市 民 税 非 課 税 世 帯 市 民 税 所 得 割 額 非 課 税 世 帯	272,000	308,000	308,000

階 層 区 分	第 1 子	第 2 子	第 3 子以降
市民税非課税世帯 市民税所得割額非課税世帯 のうち、ひとり親等世帯	308,000	308,000	308,000
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	139,200	223,000	308,000
市民税所得割額が77,100円以下 の世帯のうち、ひとり親等世帯	272,000	308,000	308,000
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	62,200	185,000	308,000
市民税所得割額が 211,200円を超える世帯	0	154,000	308,000

※ 小学1～3年生がいる世帯の場合、小学1～3年生の兄・姉も含んで「第1子、第2子」とする。ただし、市民税所得割額77,100円以下の世帯については年齢制限なし。

(ア) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
生活保護世帯	1	308
市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	39	10,448
市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯 のうち、ひとり親等世帯	15	3,787
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	56	9,463
市民税所得割額が77,100円以下 の世帯のうち、ひとり親等世帯	5	1,412
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	431	49,771
市民税所得割額が 211,200円を超える世帯	93	14,674
合 計	640	89,863

(国庫補助金29,024千円、市補助額60,839千円)

(イ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内 幼 稚 園	市 外 幼 稚 園	合 計
5 歳 児	119	86	205
4 歳 児	109	99	208
3 歳 児	103	88	191
満 3 歳 児	19	17	36
合 計	350	290	640

(歳出 2 総務費)

イ 私立幼稚園等園児保護者補助金 76,656,652円

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の経済的負担を軽減するため、市民税の所得割額等に応じ6階層に分類し、補助金を交付した。

補助基準は次のとおりである。

(単位：年額、円)

階層区分	青 梅 市	東 京 都	合 計
生活保護世帯 市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	62,400	74,400	136,800
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	52,800	第1子 54,000 第2子 74,400	第1子 106,800 第2子 127,200
市民税所得割額が77,100円以下の世帯のうち、ひとり親等世帯	52,800	74,400	127,200
市民税所得割額が 211,200円以下の世帯	52,800	第1子 42,000 第2子 67,200	第1子 94,800 第2子 120,000
市民税所得割額が 256,300円以下の世帯	50,400	第1子 28,800 第2子 60,000	第1子 79,200 第2子 110,400
市民税所得割額が 256,300円を超える世帯	46,800	0	46,800

※ 小学1～3年生がいる世帯の場合、小学1～3年生の兄・姉も含んで「第1子、第2子」とする。ただし、市民税所得割額77,100円以下の世帯については年齢制限なし。

(ア) 総括表

(単位：人、千円)

区 分	対象園児数	市 補 助	都 補 助	合 計	
市 内	幼稚園	381	15,969	15,970	31,939
	新制度移行 幼稚園	116	5,567	4,995	10,562
	認定こども園	5	240	83	323
	類似幼児施設	23	1,160	1,195	2,355
市 外	幼稚園	357	16,005	13,461	29,466
	認定こども園	16	714	685	1,399
	類似幼児施設	12	613	0	613
合 計	910	40,268	36,389	76,657	

(イ) 所得階層別交付内訳

(単位：人、千円)

階層区分	対 象 園 児 数	交 付 額
生活保護世帯 市民税非課税世帯 市民税所得割非課税世帯	41	3,045
市民税所得割額が 77,100円以下の世帯	69	6,665

階 層 区 分	対 象 園 児 数	交 付 額
市民税所得割額が77,100円以下の世帯のうち、ひとり親等世帯	3	111
市民税所得割額が211,200円以下の世帯	524	50,042
市民税所得割額が256,300円以下の世帯	107	9,309
市民税所得割額が256,300円を超える世帯	166	7,485
合 計	910	76,657

(ウ) 年齢別交付内訳

(単位：人)

年 齢	市 内				市 外			合 計
	幼 稚 園	新 制 度 幼 稚 園	認 定 こども園	類 似 幼 児 施 設	幼 稚 園	認 定 こども園	類 似 幼 児 施 設	
5 歳 児	133	42	2	8	119	9	3	316
4 歳 児	116	46	1	4	119	5	6	297
3 歳 児	111	28	2	9	99	2	3	254
満3歳児	21	0	0	2	20	0	0	43
合 計	381	116	5	23	357	16	12	910

ウ 私立幼稚園等入園料補助金

私立幼稚園、認定こども園または幼稚園類似の幼児施設の園児の保護者の入園時の経済的負担を軽減するため、入園料補助金を交付した。

(単位：人、千円)

年 齢	対 象 園 児 数	補 助 単 価	交 付 額
5 歳 児	3	10,000円	30
4 歳 児	29		290
3 歳 児	205		2,050
満3歳児	43		430
合 計	280		2,800

(3) 私立幼稚園心身障害児教育事業費補助金

名 称	補 助 金 額	対 象 園 数	対 象 園 児 数
私立幼稚園心身障害児教育事業費補助金	360千円	1園	1人

3 私立幼稚園事業経費

施設型給付費負担金

区 分	延 人 数	金 額	備 考
1 号 認 定	1,352人	53,600千円	ねむのき幼稚園

(歳出 2 総務費)

○ 公共交通対策費 (139,607,439円) [まちづくり推進課]

公共交通対策経費

1 利用促進

「青梅市公共交通ガイド」を作成するなど、公共交通の利用促進に努めた。

2 バス路線維持

(1) 都営バス

昭和59年度から系統別収支欠損額を基礎とした公共負担を行い、その路線維持に努めた。

(単位：千円)

系 統 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
梅 70	34,524	0
梅 74	30,206	0
梅 76	23,761	0
梅 77	30,390	0
計	118,881	0

(2) 西東京バス

平成12年度から「河辺駅北口～小作駅東口」の路線および平成23年度から「河辺駅南口～市民斎場」路線について、公共負担による路線の維持に努めた。

(単位：千円)

路 線 名	公 共 負 担 額	過 年 度 分 還 付 額
河辺駅北口～小作駅東口	14,000	0
河辺駅南口～市民斎場	2,250	0
計	16,250	0

3 三鷹・立川間立体化複々線促進協議会

本協議会では、連続立体交差化に引き続き、複々線化等が早期に事業化されるよう関係機関に要請した。

4 多摩地域都市モノレール等建設促進協議会

本協議会では、全構想路線の早期事業化について関係機関に要請した。

5 公共交通協議会補助金

青梅市公共交通協議会に対し、公共交通の充実を図るため、運営にかかる経費を補助した。

会計管理経費

一般会計、特別会計にかかる会計事務および青梅市土地開発公社、青梅市学校給食会の会計事務を所管した。

資金の運用については、別表資金運用状況のとおりである（特別会計については、各特別会計の項参照）。

1 青梅市公金取扱金融機関

(1) 指定金融機関

株式会社 りそな銀行 大阪府大阪府中央区備後町2丁目2番1号
 出納取扱店 東青梅支店 東京都青梅市東青梅2丁目17番地の4

(2) 収納代理金融機関

株式会社 みずほ銀行以下16金融機関

2 平成29年度 一般会計歳入歳出および資金運用状況表

月 区分		4	5	6	7	8	9	10
		前月末残高(A)	—	482,986,910	2,047,985,865	1,994,118,862	1,227,881,806	1,399,465,759
収 入	歳入	1,433,569,643	3,475,616,484	7,548,353,317	2,397,018,088	3,673,665,117	3,944,451,112	2,410,791,530
	運用金	2,500,000,000	785,000,000	△3,285,000,000				2,100,000,000
	一時借入金							
	計(B)	3,933,569,643	4,260,616,484	4,263,353,317	2,397,018,088	3,673,665,117	3,944,451,112	4,510,791,530
支 出	歳出	2,928,347,733	3,215,607,529	4,317,270,320	3,163,255,144	3,502,081,164	4,567,963,567	4,847,498,676
	運用金	522,235,000	△519,990,000	△50,000				
	計(C)	3,450,582,733	2,695,617,529	4,317,220,320	3,163,255,144	3,502,081,164	4,567,963,567	4,847,498,676
月末残高 (A) + (B) - (C)		482,986,910	2,047,985,865	1,994,118,862	1,227,881,806	1,399,465,759	775,953,304	439,246,158

(単位：円)

11	12	1	2	3	出納整理期間		計
					4	5	
439,246,158	614,824,577	757,260,481	1,328,107,032	1,279,397,395	1,663,728,190	155,048,639	
2,707,527,111	3,316,530,529	3,970,678,078	2,666,281,501	10,516,354,671	1,236,409,992	855,639,565	50,152,886,738
	1,065,000,000		1,400,000,000	△4,565,000,000	500,000,000	△500,000,000	0
							0
2,707,527,111	4,381,530,529	3,970,678,078	4,066,281,501	5,951,354,671	1,736,409,992	355,639,565	(7) 50,152,886,738
2,531,948,692	4,239,094,625	3,399,871,527	4,114,991,138	5,060,023,876	2,827,244,543	△123,872,395	48,591,326,139
		△40,000		507,000,000	417,845,000	△927,000,000	0
2,531,948,692	4,239,094,625	3,399,831,527	4,114,991,138	5,567,023,876	3,245,089,543	△1,050,872,395	(イ) 48,591,326,139
614,824,577	757,260,481	1,328,107,032	1,279,397,395	1,663,728,190	155,048,639	(ウ) 1,561,560,599	

翌年度繰越額 (ア)－(イ)＝ 1,561,560,599 (ウ)
 (翌年度へ繰り越すべき財源 30,091,114)

(歳出 2 総務費)

徴 税 費

595,624,525円

○ 市民税等賦課管理費 (151,883,068円) [市民税課]

○ 資産税賦課管理費 (202,014,479円) [資産税課]

○ 収 納 管 理 費 (241,726,978円) [収納課]

市税還付等経費

市税還付金および還付加算金

(単位：千円、件)

区 分	過 年 度 還 付 金						現年度還付金		計	
	本 税		還付加算金		延 滞 金		還付加算金			
	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数
市 民 税 都 民 税	14,866	341	0	(0)	513	(3)	0	0	15,379	341 (3)
法人市民税	52,405	196	560	(35)	32	(1)	34	15	53,031	211 (36)
固定資産税 都市計画税	3,068	55	67	(8)	3	(1)	0	0	3,138	55 (9)
軽自動車税	91	15	0	(0)	0	(0)	0	0	91	15 (0)
配当割額等 控除不足に よるもの	4,288	356	0	(0)	0	(0)	0	0	4,288	356 (0)
計	74,718	963	627	(43)	548	(5)	34	15	75,927	978 (48)

※ () は本税件数の内数である。

戸籍住民基本台帳費

256,866,769円

○ 基本台帳費 (256,866,769円)

[市民課]

1 戸籍住民基本台帳経費

戸籍は、日本国民についてその親族的な身分関係を登録し、これを公証する公簿であり、住民基本台帳は、住民の居住関係の公証、選挙人名簿の登録、その他住民に関する行政事務処理の基礎として印鑑登録等とともに重要な役割を担うものである。

(1) 戸籍住民記録受付状況

ア 諸証明・申請書件数

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
戸 籍 関 係	31,860	935	341	411	211	142
全部事項証明 (謄 本)	28,057	781	296	354	173	115
個人事項証明 (抄 本)	3,314	154	45	56	38	27
記載事項証明	74	0	0	1	0	0
受 理 証 明	388	0	0	0	0	0
年 齢 証 明	27	0	0	0	0	0
住 民 記 録	63,855 (15,822)	1,692	553	566	346	340
写 し 全 部	37,573 (9,561)	725	232	268	128	146
写 し 一 部	19,492 (6,261)	881	281	260	205	167
記載事項証明	1,906	68	28	31	12	20
戸籍の附票	4,593	18	12	7	1	7
閱 覧	247					
広域交付票 住 民 票	44					
印 鑑 関 係	43,526 (19,277)	1,803	625	614	423	312
登 録	2,954	37	14	5	11	
再 登 録	1,591	57	12	11	13	
引 替 交 付	108	7	1	1	1	
カ ー ド 交 換	44	0	0	0	0	
登 録 廃 止	4,667	72	20	14	17	
印鑑登録証明	34,162 (19,277)	1,630	578	583	381	312

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
123	155	81	468	100	368	212	35,407
89	105	54	343	71	277	151	30,866
34	50	27	125	29	91	61	4,051
0	0	0	0	0	0		75
0	0	0	0	0	0		388
0	0	0	0	0	0		27
443	727	261	2,059	517	1,235	1,332	73,926 (15,822)
194	288	119	926	277	528	1,307	66,726 (15,822)
234	420	131	1,056	230	658		
12	17	9	67	9	45		2,224
3	2	2	10	1	4	25	4,685
							247
							44
413	600	207	1,463	399	1,138	1,306	52,829 (19,277)
							3,021
							1,684
							118
							44
							4,790
413	600	207	1,463	399	1,138	1,306	43,172 (19,277)

(歳出 2 総務費)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	青 梅
諸 証 明	2,200	38	15	17	5	4
身 分 証 明	1,033	38	15	17	5	4
不在住(籍)証明	127	0	0	0	0	0
自 動 車 臨 時 運 行 許 可	1,040					
埋火葬許可写し	0	0	0	0	0	
総 計	141,441 (35,099)	4,468	1,534	1,608	985	798

※ () 内数値は自動交付機による処理件数で内書き

※ 自動交付機による処理件数は、平成29年12月28日までの件数

※ コンビニ交付は平成29年12月1日から開始

イ 地区別異動件数

(単位：件)

区 分	本 庁	梅 郷	沢 井	小 曾 木	成 木	計
異 動 届 出	15,867	1,107	357	540	230	18,101
出 生	702	39	11	6	5	763
死 亡	1,278	136	39	155	57	1,665
転 入	3,507	221	69	121	44	3,962
転 出	3,444	230	81	82	44	3,881
転 居	2,046	137	31	53	18	2,285
変 更	875	85	25	37	20	1,042
通 知	3,261	214	79	79	39	3,672
職 権 修 正	754	45	22	7	3	831
総 計	15,867	1,107	357	540	230	18,101

※ 異動届出の件数は、地区別異動件数

(単位：件)

長 淵	大 門	東 青 梅	新 町	河 辺	今 井	コンビニ 交 付	計
3	6	3	35	4	31		2,361
3	6	3	33	4	31		1,192
0	0	0	2	0	0		129
							1,040
							0
982	1,488	552	4,025	1,020	2,772	2,850	164,523 (35,099)

(歳出 2 総 務 費)

(2) 戸籍事務

ア 戸籍事件表（取扱件数）

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
出生	1,064	762	500	262	302	2	2		2	1	1	1	
国籍留保	18	5	4	1	13								
認知	22	13	11	2	9								
養子縁組	117	78	72	6	39								
養子離縁	39	27	26	1	12								
法73条の2 69条の2	3	2	2		1								
婚姻	1,204	453	386	67	751								
離婚	365	255	227	28	110								
法77条の2 75条の2	145	111	105	6	34								
親権・ 未成年者の 後見・ 後見監督	届出	8	5	5									
	嘱託 甲類審判の 確定	5	5	5									
	託保 審判前 の処分												
死亡	1,947	1,800	1,003	797	147	1	1	1					
失踪													
復氏	3	2	2		1								
姻族関係終了	7	7	7										
相続人廃除													
入籍	293	236	217	19	57								
分籍	36	27	27		9	2	2	2					

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
				2	2	2		1,069	767	503	264	302
								18	5	4	1	13
								22	13	11	2	9
								117	78	72	6	39
								39	27	26	1	12
								3	2	2		1
								1,204	453	386	67	751
								365	255	227	28	110
								145	111	105	6	34
								8	5	5		3
								5	5	5		
				1	1	1		1,949	1,802	1,005	797	147
								3	2	2		1
								7	7	7		
								293	236	217	19	57
								38	29	29		9

(歳出 2 総 務 費)

事件の種類	本 庁					梅 郷 出 張 所				沢 井 出 張 所			
	総数	届 出			他市 町村 から 送付	総数	届 出			総数	届 出		
		計	本 籍 人	非 本 籍 人			計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人
国 籍 取 得	1	1		1									
帰 化	5	5	4	1									
国 籍 喪 失	1	1	1										
国 籍 選 択	10	8	6	2	2								
外国国籍喪失													
氏 の 変 更	法107条 1項	13	13	13									
	2項	11	9	7	2	2							
	3項												
	4項	1	1	1									
	計	25	23	21	2	2							
名 の 変 更	5	5	5										
転 籍	709	460	458	2	249	9	9	9					
就 籍													
訂 正 ・ 更 正	市 長 職 権	58	58	58									
	法 2 4 条 2 項	2				2							
	法 1 1 3 条 等	2	1	1		1							
	法 1 1 6 条	2	1	1		1							
	続柄の記載 更正 (嘱託)	3	3	3									
	続柄の記載 更正 (申出)												
計	67	63	63		4								
追 完	2	1		1	1								
そ の 他	10	7	4	3	3								
不 受 理 申 出	50	38	29	9	12								
計	6,161	4,400	3,190	1,210	1,761	14	14	12	2	1	1	1	

(単位：件)

小曾木出張所				成木出張所				合 計				
総数	届 出			総数	届 出			総数	届 出			他市 町村 から 送付
	計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人		計	本 籍 人	非 本 籍 人	
								1	1		1	
								5	5	4	1	
								1	1	1		
								10	8	6	2	2
								13	13	13		
								11	9	7	2	2
								1	1	1		
								25	23	21	2	2
								5	5	5		
				1	1	1		719	470	468	2	249
								58	58	58		
								2				2
								2	1	1		1
								2	1	1		1
								3	3	3		
								67	63	63		4
								2	1		1	1
								10	7	4	3	3
								50	38	29	9	12
				4	4	4		6,180	4,419	3,207	1,212	1,761

(歳出 2 総 務 費)

イ 新戸籍編製等の調査

(単位：件)

区分	新戸籍編製	戸籍全部消除	法違反通知	戸籍の再製 補完	その他	計
件数	1,014	774	9	0	8	1,805

ウ 本籍および本籍人口

本籍数	本籍人口
49,273 戸	122,502 人

エ 人口動態統計調査

(単位：件)

区 分	出 生	婚 姻	離 婚	死 亡	死 産
男	387	—	—	937	5
女	397	—	—	877	0
性別不詳	—	—	—	—	8
計	784	465	263	1,814	13

(3) 住民基本台帳事務

ア 世帯と人口

月 別	本 庁		梅 郷		沢 井	
	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
4 月	53,362	115,957	4,568	10,540	1,577	3,486
5 月	53,441	115,983	4,571	10,527	1,579	3,483
6 月	53,462	115,927	4,581	10,530	1,576	3,474
7 月	53,500	115,903	4,583	10,521	1,572	3,463
8 月	53,531	115,860	4,582	10,508	1,569	3,454
9 月	53,563	115,818	4,594	10,520	1,569	3,454
10 月	53,581	115,782	4,601	10,520	1,570	3,446
11 月	53,680	115,825	4,580	10,475	1,571	3,451
12 月	53,749	115,823	4,579	10,462	1,570	3,454
1 月	53,797	115,819	4,591	10,474	1,567	3,451
2 月	53,759	115,701	4,593	10,470	1,564	3,445
3 月	53,797	115,672	4,588	10,445	1,557	3,427
3 月 末 日	53,864	115,463	4,596	10,411	1,551	3,413
年間の増減	502	△494	28	△129	△26	△73

(各月 1 日現在、単位：世帯、人)

小 會 木		成 木		計	
世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口
2,059	3,805	895	1,782	62,461	135,570
2,064	3,807	900	1,785	62,555	135,585
2,067	3,806	906	1,790	62,592	135,527
2,065	3,805	900	1,777	62,620	135,469
2,057	3,792	897	1,773	62,636	135,387
2,055	3,790	896	1,770	62,677	135,352
2,050	3,783	899	1,769	62,701	135,300
2,045	3,766	896	1,764	62,772	135,281
2,040	3,751	891	1,755	62,829	135,245
2,034	3,746	893	1,758	62,882	135,248
2,020	3,722	889	1,745	62,825	135,083
2,011	3,704	885	1,738	62,838	134,986
2,017	3,698	882	1,723	62,910	134,708
△42	△107	△13	△59	449	△862

イ 移動人口調査（4月1日～3月31日）

月 別		本 庁				梅 郷				沢 井			
		転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡	転入	転出	出生	死亡
4月	件数	342	290	51	78	21	22	3	6	11	9	0	5
	人員	421	346	51	78	26	26	3	6	15	13	0	5
5月	件数	272	282	61	106	23	20	3	10	4	8	2	4
	人員	343	337	61	106	27	25	3	10	4	8	2	4
6月	件数	267	244	57	105	20	25	2	5	5	6	0	3
	人員	335	307	58	105	21	30	2	5	6	8	0	3
7月	件数	267	268	49	103	12	9	8	16	5	6	0	4
	人員	346	335	49	103	17	12	8	16	5	6	0	4
8月	件数	278	258	63	115	17	16	2	6	5	6	1	3
	人員	351	315	63	115	24	22	2	6	10	10	1	3
9月	件数	240	242	60	93	19	11	2	14	5	7	3	4
	人員	291	298	60	93	24	12	2	14	6	7	3	4
10月	件数	312	237	57	111	12	18	0	25	6	1	2	4
	人員	372	286	57	111	12	20	0	25	7	1	2	4
11月	件数	288	254	59	106	13	10	6	14	6	6	2	1
	人員	336	302	60	106	16	14	6	14	7	6	2	1
12月	件数	259	229	74	108	23	10	4	7	6	4	0	2
	人員	311	284	74	108	30	16	4	7	8	5	0	2
1月	件数	213	239	59	131	14	19	5	11	3	5	1	3
	人員	255	281	59	131	19	23	5	11	5	7	1	3
2月	件数	275	250	57	117	10	22	2	9	1	8	0	2
	人員	323	315	57	117	16	27	2	9	1	10	0	2
3月	件数	494	651	55	105	37	48	2	13	12	15	0	4
	人員	646	806	55	105	45	56	2	13	12	18	0	4
計	件数	3,507	3,444	702	1,278	221	230	39	136	69	81	11	39
	人員	4,330	4,212	704	1,278	277	283	39	136	86	99	11	39

(単位：件、人)

小 會 木				成 木				計			
転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡	転 入	転 出	出 生	死 亡
13	5	0	17	2	2	1	1	389	328	55	107
14	5	0	17	2	2	1	1	478	392	55	107
15	10	2	11	10	6	1	5	324	326	69	136
17	11	2	11	13	6	1	5	404	387	69	136
12	7	1	13	2	3	1	7	306	285	61	133
12	10	1	13	2	3	1	7	376	358	62	133
5	6	1	8	4	4	1	5	293	293	59	136
5	7	1	8	5	4	1	5	378	364	59	136
10	2	1	12	1	1	0	2	311	283	67	138
11	3	1	12	1	1	0	2	397	351	67	138
8	8	0	11	6	3	0	2	278	271	65	124
10	8	0	11	8	3	0	2	339	328	65	124
10	7	0	15	2	2	0	4	342	265	59	159
11	8	0	15	2	2	0	4	404	317	59	159
8	8	0	10	2	3	0	6	317	281	67	137
8	8	0	10	2	3	0	6	369	333	68	137
7	1	0	9	5	3	0	5	300	247	78	131
10	1	0	9	7	3	0	5	366	309	78	131
10	5	0	23	1	2	0	11	241	270	65	179
10	8	0	23	1	2	0	11	290	321	65	179
7	12	1	13	4	4	0	5	297	296	60	146
7	12	1	13	4	4	0	5	351	368	60	146
16	11	0	13	5	11	1	4	564	736	58	139
17	11	0	13	5	16	1	4	725	907	58	139
121	82	6	155	44	44	5	57	3,962	3,881	763	1,665
132	92	6	155	52	49	5	57	4,877	4,735	765	1,665

(歳出 2 総務費)

ウ 年齢別および男女別人口

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
歳				歳			
0～4	4,308	2,182	2,126	28	1,239	645	594
0	756	379	377	29	1,265	662	603
1	855	432	423	30～34	6,682	3,554	3,128
2	863	446	417	30	1,320	709	611
3	918	457	461	31	1,316	720	596
4	916	468	448	32	1,218	638	580
5～9	5,125	2,648	2,477	33	1,372	728	644
5	972	507	465	34	1,456	759	697
6	954	510	444	35～39	7,573	3,955	3,618
7	982	506	476	35	1,385	727	658
8	1,118	584	534	36	1,440	758	682
9	1,099	541	558	37	1,551	828	723
10～14	5,713	2,921	2,792	38	1,564	796	768
10	1,105	560	545	39	1,633	846	787
11	1,123	567	556	40～44	9,645	5,074	4,571
12	1,061	549	512	40	1,668	875	793
13	1,223	623	600	41	1,742	926	816
14	1,201	622	579	42	1,879	1,005	874
15～19	6,524	3,396	3,128	43	2,142	1,105	1,037
15	1,263	649	614	44	2,214	1,163	1,051
16	1,271	666	605	45～49	10,610	5,673	4,937
17	1,361	703	658	45	2,297	1,247	1,050
18	1,247	664	583	46	2,137	1,135	1,002
19	1,382	714	668	47	2,133	1,125	1,008
20～24	6,915	3,677	3,238	48	2,036	1,104	932
20	1,354	699	655	49	2,007	1,062	945
21	1,429	765	664	50～54	9,618	5,027	4,591
22	1,362	746	616	50	2,266	1,162	1,104
23	1,436	769	667	51	1,489	801	688
24	1,334	698	636	52	2,047	1,053	994
25～29	6,223	3,360	2,863	53	1,973	1,029	944
25	1,245	692	553	54	1,843	982	861
26	1,227	676	551	55～59	8,574	4,507	4,067
27	1,247	685	562	55	1,749	919	830

(平成30年1月1日現在、単位：人)

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
56	1,717	878	839	81	1,169	538	631
57	1,769	960	809	82	1,109	483	626
58	1,691	880	811	83	916	403	513
59	1,648	870	778	84	891	331	560
60～64	8,598	4,329	4,269	85～89	3,281	1,105	2,176
60	1,640	822	818	85	828	322	506
61	1,671	847	824	86	730	251	479
62	1,750	881	869	87	661	220	441
63	1,765	883	882	88	535	162	373
64	1,772	896	876	89	527	150	377
65～69	11,392	5,652	5,740	90～94	1,563	386	1,177
65	2,119	1,080	1,039	90	422	128	294
66	2,176	1,110	1,066	91	409	107	302
67	2,189	1,089	1,100	92	319	73	246
68	2,503	1,205	1,298	93	229	49	180
69	2,405	1,168	1,237	94	184	29	155
70～74	9,355	4,432	4,923	95～99	469	66	403
70	2,446	1,155	1,291	95	142	25	117
71	1,569	748	821	96	123	22	101
72	1,475	717	758	97	101	7	94
73	1,905	896	1,009	98	61	8	53
74	1,960	916	1,044	99	42	4	38
75～79	7,642	3,673	3,969	100～	88	8	80
75	1,843	897	946	100	37	5	32
76	1,747	849	898	101	20	0	20
77	1,513	748	765	102	15	1	14
78	1,332	639	693	103	5	0	5
79	1,207	540	667	104以上	11	2	9
80～84	5,349	2,329	3,020	不詳者	1	0	1
80	1,264	574	690	総 計	135,248	67,954	67,294

(歳出 2 総務費)

エ 町丁別世帯数および男女別人口

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
総 数	62,882	135,248	67,954	67,294	長 淵 5	537	1,090	546	544
東青梅 1	484	944	441	503	長 淵 6	238	497	218	279
東青梅 2	833	1,599	779	820	長 淵 7	486	969	513	456
東青梅 3	1,100	2,177	1,083	1,094	長 淵 8	275	615	313	302
東青梅 4	763	1,368	693	675	長 淵 9	3	7	4	3
東青梅 5	997	1,900	935	965	友田町 1	311	677	339	338
東青梅 6	390	827	432	395	友田町 2	339	615	309	306
計	4,567	8,815	4,363	4,452	友田町 3	321	763	395	368
勝 沼 1	260	565	275	290	友田町 4	308	741	375	366
勝 沼 2	382	790	398	392	友田町 5	303	703	353	350
勝 沼 3	296	684	348	336	河辺町 1	798	1,731	883	848
西分町 1	159	312	160	152	河辺町 2	299	701	369	332
西分町 2	88	145	75	70	河辺町 3	235	527	263	264
西分町 3	129	338	160	178	河辺町 4	765	1,464	738	726
住 江 町	283	537	260	277	河辺町 5	738	1,471	738	733
本 町	436	874	432	442	河辺町 6	1,234	2,616	1,310	1,306
仲 町	209	433	211	222	河辺町 7	1,097	2,164	1,045	1,119
上 町	138	250	120	130	河辺町 8	790	1,596	851	745
森 下 町	176	421	209	212	河辺町 9	938	1,789	860	929
裏 宿 町	444	950	461	489	河辺町 10	884	1,515	753	762
天ヶ瀬町	496	1,064	527	537	千ヶ瀬町 1	658	1,461	731	730
滝ノ上町	308	613	300	313	千ヶ瀬町 2	539	1,192	600	592
大 柳 町	511	1,075	537	538	千ヶ瀬町 3	405	921	498	423
日向和田 1	205	433	210	223	千ヶ瀬町 4	471	948	514	434
日向和田 2	265	574	286	288	千ヶ瀬町 5	528	1,161	587	574
日向和田 3	307	730	365	365	千ヶ瀬町 6	384	817	397	420
計	5,092	10,788	5,334	5,454	計	17,259	36,370	18,262	18,108
駒木町 1	234	545	276	269	根ヶ布 1	413	878	438	440
駒木町 2	357	790	407	383	根ヶ布 2	769	1,431	659	772
駒木町 3	210	515	256	259	吹 上	599	1,329	647	682
長 淵 1	667	1,310	642	668	大 門 1	794	1,775	920	855
長 淵 2	727	1,706	851	855	大 門 2	331	812	405	407
長 淵 3	395	1,015	508	507	大 門 3	738	1,771	874	897
長 淵 4	785	1,738	820	918	塩 船	472	976	448	528

(平成30年1月1日現在、単位：世帯、人)

地 域 (町丁名)	世帯数	人 口			地 域 (町丁名)	世帯数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
谷 野	437	1,059	519	540	野上町 4	761	1,537	787	750
木野下 1	278	655	328	327	計	26,879	59,846	30,396	29,450
木野下 2	261	696	354	342	小 計	53,797	115,819	58,355	57,464
今 寺 1	552	1,487	776	711	畑 中 1	356	795	414	381
今 寺 2	142	378	190	188	畑 中 2	408	928	463	465
今 寺 3	362	914	479	435	畑 中 3	441	1,025	526	499
今 寺 4	593	1,486	760	726	和田町 1	211	487	244	243
今 寺 5	516	1,326	645	681	和田町 2	299	671	323	348
新 町 1	1,196	2,733	1,406	1,327	梅 郷 1	156	394	201	193
新 町 2	832	1,831	992	839	梅 郷 2	173	402	189	213
新 町 3	1,532	3,180	1,641	1,539	梅 郷 3	184	428	215	213
新 町 4	722	1,609	813	796	梅 郷 4	229	519	264	255
新 町 5	1,248	2,997	1,563	1,434	梅 郷 5	529	1,312	646	666
新 町 6	99	249	124	125	梅 郷 6	519	1,206	634	572
新 町 7	1,250	2,999	1,590	1,409	柚木町 1	369	834	418	416
新 町 8	541	1,300	651	649	柚木町 2	503	953	409	544
新 町 9	1,324	2,581	1,403	1,178	柚木町 3	214	520	273	247
末広町 1	123	208	106	102	小 計	4,591	10,474	5,219	5,255
末広町 2	435	962	483	479	二俣尾 1	96	207	106	101
藤 橋 1	181	400	188	212	二俣尾 2	329	780	383	397
藤 橋 2	1,055	2,605	1,343	1,262	二俣尾 3	269	620	304	316
藤 橋 3	367	876	431	445	二俣尾 4	128	253	122	131
今 井 1	1,364	2,982	1,465	1,517	二俣尾 5	90	218	105	113
今 井 2	1,034	2,255	1,100	1,155	沢 井 1	73	147	74	73
今 井 3	872	1,896	975	921	沢 井 2	121	273	136	137
今 井 4	0	0	0	0	沢 井 3	124	243	131	112
今 井 5	181	213	63	150	御岳本町	174	346	156	190
師岡町 1	336	791	400	391	御 岳 1	57	95	49	46
師岡町 2	711	1,612	813	799	御 岳 2	67	136	67	69
師岡町 3	568	1,146	595	551	御 岳 山	39	133	60	73
師岡町 4	449	851	440	411	小 計	1,567	3,451	1,693	1,758
野上町 1	315	783	400	383	富 岡 1	350	540	257	283
野上町 2	616	1,363	696	667	富 岡 2	88	190	98	92
野上町 3	1,510	2,914	1,486	1,428	富 岡 3	224	327	166	161

(歳出 2 総 務 費)

(平成30年1月1日現在、単位：世帯、人)

地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口			地 域 (町丁名)	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女			総 数	男	女
小曾木 1	89	202	114	88	成 木 1	230	430	174	256
小曾木 2	46	105	55	50	成 木 2	227	404	234	170
小曾木 3	171	413	208	205	成 木 3	101	237	124	113
小曾木 4	231	409	176	233	成 木 4	59	103	50	53
小曾木 5	76	166	78	88	成 木 5	73	138	65	73
黒 沢 1	278	442	182	260	成 木 6	36	87	45	42
黒 沢 2	250	556	289	267	成 木 7	71	157	78	79
黒 沢 3	231	396	180	216	成 木 8	96	202	114	88
小 計	2,034	3,746	1,803	1,943	小 計	893	1,758	884	874

(4) 主要外国人国籍別人口

(平成30年1月1日現在、単位：人、世帯)

区 分	中 国	フィリピン	韓 国 または 朝 鮮	ベトナム	ペルー	ブラジル	タ イ	その他	計
人 口	428	416	222	204	130	68	58	249	1,775
世 帯	150	118	111	167	50	41	14	116	767

(5) 戸籍証明書広域交付事務

(単位：件)

受 託 分			計	委 託 分			計
福生市	羽村市	瑞穂町		福生市	羽村市	瑞穂町	
154	219	75	448	127	234	71	432

受託分：他市町の証明書を交付した分

委託分：他市町へ証明書を送付した分

2 個人番号カード交付事務経費

平成29年度マイナンバーカード交付件数 10,781件

3 前年度繰越事業（繰越明許費）

(単位：千円)

事 業 名	金 額	28 年 度 支 払 額	29 年 度 支 払 額	備 考
個人番号カード等 関連事務交付金	10,431	0	10,431	交付先 地方公共団体情報システム機構

選 挙 費

127,081,936円

○ 選 挙 費 (127,081,936円) [選挙管理委員会事務局]

本年度は、任期満了に伴う東京都議会議員選挙を7月2日に執行した。

また、衆議院が9月28日に解散したことに伴い、10月22日に第48回衆議院議員総選挙・第24回最高裁判所裁判官国民審査を執行した。なお、投票日当日、台風の影響により、第20投票区の投票所（御岳山ふれあいセンター）の閉鎖時刻を4時間繰り上げ、午後4時とした。

投票率については、東京都議会議員選挙は、50.82パーセントで、前回は13.40ポイント上回り、また、衆議院議員選挙は、小選挙区選出および比例代表選出ともに53.89パーセントで、前回は1.00ポイント上回った。

常時および選挙時啓発については、青梅市明るい選挙推進協議会と協力し、産業観光まつり、各地区文化祭における啓発活動や市内巡回バス啓発等を実施するとともに、パンフレットの自治会回覧やホームページ等により、選挙に対する意識の高揚を図った。

1 選挙管理委員会経費

(1) 選挙管理委員会委員および補充員

ア 選挙管理委員会委員

氏 名	備 考	氏 名	備 考
◎ 吉 田 保 雄		川 鍋 信 夫	
○ 並 木 勳		根 本 太 夫	

任期：平成27年10月3日～平成31年10月2日 ◎は委員長、○は委員長職務代理者

イ 補充員

順位	氏 名	備 考	順位	氏 名	備 考
1		委員就任に伴い欠員	3	山 下 秀 明	
2	久 保 豊 治		4	桑 原 顯 正	

任期：平成27年10月3日～平成31年10月2日

(2) 選挙管理委員会開催数 24回

(3) 各種会議

全国市区選挙管理委員会連合会、東京都市選挙管理委員会連合会の総会、研修会をはじめ各種会議に出席した。

(歳出 2 総務費)

(4) 選挙人名簿登録者数

(単位:人)

区 分	30 . 3 . 1 登 録 者 (A)			29 . 3 . 2 登 録 者 (B)			増 △ 減 (A) - (B)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
第1投票区	1,788	1,869	3,657	1,824	1,899	3,723	△36	△30	△66
第2投票区	1,221	1,290	2,511	1,227	1,294	2,521	△6	△4	△10
第3投票区	3,538	3,625	7,163	3,515	3,642	7,157	23	△17	6
第4投票区	4,463	4,381	8,844	4,378	4,314	8,692	85	67	152
第5投票区	2,462	2,214	4,676	2,494	2,222	4,716	△32	△8	△40
第6投票区	2,224	2,401	4,625	2,221	2,386	4,607	3	15	18
第7投票区	2,893	2,757	5,650	2,944	2,806	5,750	△51	△49	△100
第8投票区	3,699	3,586	7,285	3,743	3,600	7,343	△44	△14	△58
第9投票区	1,453	1,442	2,895	1,461	1,450	2,911	△8	△8	△16
第10投票区	3,705	3,889	7,594	3,730	3,928	7,658	△25	△39	△64
第11投票区	792	793	1,585	809	818	1,627	△17	△25	△42
第12投票区	751	785	1,536	763	800	1,563	△12	△15	△27
第13投票区	1,223	1,174	2,397	1,218	1,203	2,421	5	△29	△24
第14投票区	2,294	2,284	4,578	2,282	2,277	4,559	12	7	19
第15投票区	963	1,083	2,046	973	1,106	2,079	△10	△23	△33
第16投票区	798	824	1,622	806	835	1,641	△8	△11	△19
第17投票区	93	107	200	92	108	200	1	△1	0
第18投票区	303	287	590	306	285	591	△3	2	△1
第19投票区	259	291	550	269	299	568	△10	△8	△18
第20投票区	50	59	109	50	59	109	0	0	0
第21投票区	480	502	982	497	520	1,017	△17	△18	△35
第22投票区	562	601	1,163	576	614	1,190	△14	△13	△27
第23投票区	595	671	1,266	598	693	1,291	△3	△22	△25
第24投票区	435	457	892	453	477	930	△18	△20	△38
第25投票区	201	196	397	204	204	408	△3	△8	△11
第26投票区	72	75	147	76	75	151	△4	0	△4
第27投票区	84	70	154	86	75	161	△2	△5	△7
第28投票区	1,906	2,049	3,955	1,940	2,075	4,015	△34	△26	△60
第29投票区	3,469	3,048	6,517	3,301	3,057	6,358	168	△9	159
第30投票区	2,577	2,457	5,034	2,594	2,470	5,064	△17	△13	△30
第31投票区	2,194	2,050	4,244	2,212	2,069	4,281	△18	△19	△37
第32投票区	2,720	2,686	5,406	2,763	2,697	5,460	△43	△11	△54
第33投票区	2,375	2,342	4,717	2,388	2,350	4,738	△13	△8	△21
第34投票区	2,885	2,676	5,561	2,840	2,609	5,449	45	67	112
第35投票区	2,105	2,092	4,197	2,121	2,097	4,218	△16	△5	△21
合 計	57,632	57,113	114,745	57,754	57,413	115,167	△122	△300	△422

(5) 在外選挙人名簿登録者数

(単位：人)

区 分	30 . 3 . 31 現 在 (A)	29 . 3 . 31 現 在 (B)	増 △ 減 (A) - (B)
男	44	45	△1
女	55	52	3
合 計	99	97	2

(6) 裁判員候補者予定者の選定

裁判員の参加する刑事裁判に関する法律第21条の規定による裁判員候補者予定者の選定を9月11日に行い、次のとおり選定した。

人数 118人

(7) 検察審査員候補者の選定

検察審査会法第10条の規定による検察審査員候補者の選定を9月11日に行い、次のとおり選定した。

群 別	第 1 群	第 2 群	第 3 群	第 4 群
人 数	3人	3人	3人	4人

2 選挙常時啓発経費

(1) 政治家の寄附禁止

広報おうめや市ホームページへ記事を掲載し、「寄附は禁止」パンフレットの回覧を自治会へ依頼する等、政治家の寄附禁止について広く市民に周知した。

(2) 常時啓発および新有権者への啓発

各地区で開催した文化祭等において啓発活動を行った。また、産業観光まつりにおいて明るい選挙推進委員等が高校生ボランティアとともに、投票率の向上と明るい選挙の実施を市民に呼びかけるための啓発活動を行った。

市内小中学校等に明るい選挙ポスターコンクールの作品募集について協力を依頼したところ、市内の小中学生から202点の応募があり、このうち9点を入選作品として選考し、東京都審査へ推薦したほか、市役所玄関ホールにおいて提出作品70点の展示を行い、選挙意識の啓発を図った。

新有権者に対しては、選挙権年齢に達した誕生日にバースデーカードや選挙のしおり等を送り、有権者としての意識を喚起した。また、主権者教育関連では、市内高等学校からの要望により選挙出前授業を2回、合計267人の生徒を対象に実施した。

(歳出 2 総務費)

(3) 明るい選挙推進講演会の開催

明るい選挙の推進と選挙制度の理解を図るため、一般市民および明るい選挙推進協議会委員等を対象に次のとおり開催した。

月 日	演 題	講 師	会 場	参加人数
3. 11	若い世代への啓発 について	山口 敦士 氏 (東京都選挙管理委員会事務局 広報啓発担当課長)	市役所 2 階会議室	61 人

(4) 諸会議等の参加

月 日	会 議 等 の 名 称	会 場	参加人数
4. 14	東京都市明るい選挙推進協議会連合会定期総会	東 京 自 治 会 館	6 人
11. 1	東京都明るい選挙推進大会	府中の森芸術劇場	9 人

(5) 明るい選挙推進協議会等の開催

明るい選挙推進協議会役員会 4 回
明るい選挙推進協議会 3 回

3 都議会議員選挙執行経費

都議会議員選挙

(1) 告 示 日 6 月 23 日 (金)

(2) 投 票 日 7 月 2 日 (日)

(3) 投票結果 (単位：人、%)

男 女 別	当日有権者数	投 票 者 数	棄 権 者 数	投 票 率
男	57,145	29,077	28,068	50.88
女	56,958	28,915	28,043	50.77
計	114,103	57,992	56,111	50.82

(4) 開票結果 (単位：票、%)

投 票 総 数	有 効 投 票 数	無 効 投 票 数	無 効 投 票 率
57,992	56,984	1,008	1.74

(5) 候補者別得票数 (候補者 3 人) (単位：票)

区 分	候 補 者 氏 名	党 派 名	得 票 数
当 選	森 村 たかゆき	都民ファーストの会	31,603
	野 村 有 信	自由民主党	19,948
	つ る た 一 忠	無 所 属	5,433

4 衆議院議員選挙執行経費

(1) 衆議院議員選挙

ア 公示日 10月10日（火）

イ 投票日 10月22日（日）

ウ 投票結果 (単位：人、%)

区分	男女別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
小選挙区選出	男	57,486 (45)	30,993 (8)	26,493 (37)	53.91 (17.78)
	女	57,176 (53)	30,804 (12)	26,372 (41)	53.88 (22.64)
	計	114,662 (98)	61,797 (20)	52,865 (78)	53.89 (20.41)
比例代表選出	男	57,486 (45)	30,988 (8)	26,498 (37)	53.91 (17.78)
	女	57,176 (53)	30,806 (12)	26,370 (41)	53.88 (22.64)
	計	114,662 (98)	61,794 (20)	52,868 (78)	53.89 (20.41)

※ () 内は、在外投票内数

エ 開票結果 (単位：票、%)

区分	投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
小選挙区選出	61,797	60,729	1,068	1.73
比例代表選出	61,793	60,522	1,271	2.06

オ 候補者別・政党別得票数

(ア) 小選挙区選出（東京都第25区）（候補者4人） (単位：票)

区分	候補者氏名	候補者届出政党	青梅市得票数	得票総数
	井上たかし	日本共産党	5,493.082	21,031.048
	山下ようこ	立憲民主党	11,891	44,884
当選	井上信治	自由民主党	33,244.917	112,014.943
	小沢さきひと	希望の党	10,100	38,286

(イ) 比例代表選出（東京都） (単位：票、人)

名簿届出政党等の名称	青梅市得票数	得票総数	当選人数
日本共産党	5,632	618,332	2
希望の党	12,331	1,039,647	3
幸福実現党	171	15,872	0
社会民主党	498	56,732	0
日本のこころ	357	40,592	0
立憲民主党	12,590	1,405,836	4
公明党	7,605	644,634	2
自由民主党	18,767	1,816,184	6
日本維新の会	1,397	198,127	0
支持政党なし	1,174	125,019	0

(歳出 2 総務費)

(2) 最高裁判所裁判官国民審査

ア 投票日 10月22日(日)

イ 投票結果 (単位:人、%)

男 女 別	当日有権者数	投票者数	棄権者数	投票率
男	57,441	30,835	26,606	53.68
女	57,123	30,634	26,489	53.63
計	114,564	61,469	53,095	53.65

ウ 開票結果 (単位:票、%)

投票総数	有効投票数	無効投票数	無効投票率
61,455	59,598	1,857	3.02

エ 審査に付される裁判官の罷免を可とする投票の数、罷免を可としない投票の数 (単位:票)

氏 名	罷免を可とする投票の数	罷免を可としない投票の数
小 池 裕	5,938	53,660
戸 倉 三 郎	5,581	54,017
山 口 厚	5,588	54,010
菅 野 博 之	5,685	53,913
大 谷 直 人	5,644	53,954
木 澤 克 之	5,748	53,850
林 景 一	5,226	54,372

統計調査費

17,726,633円

○ 統計調査費 (17,726,633円) [総務課・子育て推進課]

平成29年度は、工業統計調査以下3件の基幹統計調査を実施した。

統計調査実施状況 (単位:人、件)

調査名	調査期日	人員数		調査対象	調査対象件数	調査客体の選定	調査周期
		調査員	指導員				
工業統計調査	6.1	18	0	製造業の事業所	507	全数調査 (従業者数3人以下を除く事業所)	※毎年
就業構造基本調査	10.1	15	2	選定された世帯に住む15歳以上の人	261	抽出	5年
学校基本調査	5.1	-	-	公立の小・中学校、私立幼稚園および各種学校	36	全数	毎年

※ 経済センサス活動調査の実施年は中止

監 査 委 員 費

37,063,300円

○ 監 査 委 員 費 (37,063,300円)

[監査事務局]

監査委員経費

1 青梅市監査委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 山 崎 定 利	識見を有する者		久 保 富 弘	市 議 会 議 員	5.10就任
結 城 守 夫	市 議 会 議 員	5. 9退任			

任期： 識見を有する者 平成26年12月22日～平成30年12月21日 ◎は代表監査委員
市 議 会 議 員 平成29年5月10日～平成31年4月30日

2 例月出納検査

一般会計・特別会計および公営企業会計の現金出納検査を次のとおり実施した。

検 査 日	検 査 対 象 月	検 査 日	検 査 対 象 月
4. 27	28年度 2月分	10. 27	29年度 8月分
5. 29	〃 3月分	11. 28	〃 9月分
6. 28	28・29年度 4月分	12. 27	〃 10月分
7. 28	〃 5月分	1. 29	〃 11月分
8. 30	29年度 6月分	2. 26	〃 12月分
9. 28	〃 7月分	3. 27	〃 1月分

3 定期監査

対 象 部 課	実 施 期 間	監 査 の 範 囲
市 民 部 〔スポーツ推進課〕	10. 5～12. 27 (説明の聴取 11. 29)	平成28年度(出納整理期間を含む。)に執行された補助金および交付金に関する事務
建 設 部 〔管 理 課〕 〔土 木 課〕 〔建 築 営 繕 課〕 〔計 画 保 全 課〕	12. 8～ 2. 26 (説明の聴取 2. 7)	4月1日から9月30日までに執行された財務に関する事務

4 財政援助団体等監査

監 査 の 対 象		実 施 期 間	監 査 の 範 囲
財 政 援 助 団 体 名	所 管 部 課		
(一社)青梅市観光協会	まちづくり経済部 商 工 観 光 課	9. 1～10. 27 (説明の聴取10. 12)	平成28年度に交付された補助金にかかる出納その他の事務

(歳出 2 総務費)

5 決算審査、財政健全化審査および経営健全化審査

実施期間	審査対象
6. 1～ 8.15 (説明の聴取 7.11)	平成28年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市病院事業)
6. 1～ 8.15 (説明の聴取 7.31)	平成28年度公営企業会計決算および資金不足比率 (青梅市モーターボート競走事業)
6. 27～ 8.15 (説明の聴取 7.31～ 8. 2)	平成28年度一般会計・各特別会計決算、基金運用状況、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率および資金不足比率

6 各種会議

全国都市監査委員会、関東都市監査委員会および東京都市監査委員会の総会・研究会をはじめ各種会議に出席した。

また、平成29年度会長都市として東京都市監査委員会の運営を行った。